

建設業社会貢献活動事例集

平成27年度



一般社団法人 全国建設業協会

はじめに

わが国経済は、平成 27 年は株高が継続し、設備投資も好転、雇用情勢にも改善の傾向が続いておりましたが、デフレからの本格的な脱却には未だ至らず、さらに、中国経済の減速や原油安等の外的要因の影響を受け、平成 28 年年初からは株式市場が乱高下するなど、先行きには不透明感も漂う状況にあります。

また、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災から 5 年の節目を迎えて、被災地では、政府が定めた「集中復興期間」を終えますが、未だ復興は道半ばであり、いまだ 19 万人の被災者の方々が避難を余儀なくされている状況が続いています。こうした中で、被災地の復興の加速化に建設業界も一層尽力したいと思えます。

去年は、口永良部島や桜島の噴火と箱根や阿蘇の火山活動の活発化に続き、台風 18 号がもたらした「関東・東北豪雨災害」では、鬼怒川の堤防決壊により甚大な浸水被害が発生し、わが国の脆弱な国土における国民の安心・安全確保のため、速やかな社会資本整備の計画的推進と強靱な国土づくりが求められています。

建設業界は社会資本整備の担い手であるとともに、災害発生時にはいち早く現場に駆け付け、応急復旧対応、人命救助等に当たるなど、国民の安全・安心を守る社会的使命を担っております。改正品確法等「担い手 3 法」に盛り込まれた理念をすべての発注者にご理解・導入いただくことが、将来の建設産業の担い手となる人材の育成・確保と、地域建設業の経営の安定化につながる重要な課題であります。

本会では、公共事業の必要性、計画的な社会基盤整備はもとより、地域の基幹産業として雇用の維持並びに災害復旧活動等に貢献している建設産業の本来の姿について、国民・社会から正しい理解が得られるよう、毎年 7 月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、国民・社会に広くアピールするとともに、公共事業への理解を深めるため、戦略的広報活動の推進にも力を入れた事業活動を継続しております。

本事例集は、本会が平成 27 年度に実施した「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」において顕彰した、各建設業協会・支部並びに会員企業が行った優れた社会貢献活動を、事例集として取りまとめたものであります。

本事例集が、地域建設業界の取り組んでいる社会的責任(CSR)と、国民生活の安全・安心の確保のため、災害発生時には危険を省みず、日夜奮励している地域建設業界の真摯な社会貢献活動をご理解いただくとともに、欧米諸国に比べて脆弱な我が国の社会基盤の持続的・安定的な整備の必要性を認識いただく一助となれば幸甚であります。

平成 28 年 3 月

一般社団法人 全国建設業協会

目 次

1. 建設業の社会貢献活動について	1
2. 「建設業社会貢献活動推進月間」について	2
(1) 社会貢献活動優秀事例の顕彰と事例集について	2
(2) 中央行事の開催について	2
(3) 功労者表彰	4
3. 社会貢献活動の事例 — 功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋 —	6
3. 1 代表的な活動事例	6
(1) 広島市北部土砂災害における復旧活動 ((一社)広島県建設工業協会)	6
(2) 防災支援活動の見える化 ((一社)滋賀県建設業協会大津支部)	9
3. 2 協会・支部等の活動事例	12
(1) 災害復旧支援活動	13
(2) 防災支援活動	15
(3) 環境美化活動	16
(4) 社会福祉活動	18
(5) 建設業ふれあい活動	19
(6) 啓蒙活動	24
(7) 防疫活動	29
3. 3 会員企業の活動事例	30
(1) 災害復旧支援活動	31
(2) 防災支援活動	33
(3) 環境美化活動	34
(4) 環境保全活動	37
(5) 社会福祉活動	39
(6) 建設業ふれあい活動	40
(7) 啓蒙活動	41
4. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動	45
参考 「生活を守り まちをささえる建設業 Vol. 10」(縮小版)	79
—一緒に知ろう!建設ってどんなしごと?—	

1. 建設業の社会貢献活動について

「企業の社会的責任」(CSR)は、企業活動のプロセスに経済性や法令遵守にとどまらず、環境への配慮や社会的倫理性などを組み込み、様々なステークホルダー(利害関係者)に対する説明責任を果たすことにより、社会から信頼を受け、事業を継続的に発展させる活動ですが、近年、このCSRが企業評価の重要な要素となっています。

建設産業は、社会資本の整備を通じ、「国土の保全」、「地域の安全・防災」、「利便性の高い暮らし」等を実現し、社会に貢献してきました。本会傘下の各建設業協会並びに会員企業は、地域の基幹産業である建設業の社会的責任と使命を強く認識し、地域経済の活性化、雇用の確保に貢献するのみならず、国・地方自治体との災害協定に基づき、災害発生時には、住民の安全・安心を確保するため、不眠不休で応急復旧活動に取り組んでいます。

平成26年8月に発生した広島市北部での豪雨による土砂災害において、広島県建設工業協会は直ちに災害対策本部を設置し、会員企業は二次災害の発生も懸念される中、発災直後から道路啓開、土砂の搬出、排水作業等に昼夜兼行で取り組み、人命救助に当たった会員もいるなど、多くの住民に感謝されました。

東日本大震災や災害時の建設業の取り組みが認識され、徐々に国民の建設業に対するイメージが変わりつつあり、地域建設業の役割と責務が見直されつつあります。

しかしながら、このような地域建設業界の取り組みは、マスコミ等において正しく報道される機会が少なく、建設業界も積極的なPR活動を行ってこなかったため、国民・社会にあまり知られていない状況にあります。

このため、本会では、平成18年度より毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、各都道府県建設業協会と緊密な連携を図りつつ、建設業界として様々な社会貢献活動に取り組んでいます。

本事例集の6頁以降には、平成27年に各都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した様々な社会貢献活動事例を記載していますので、ご参照ください。



平成27年度中央行事の会場風景



事例発表を行う檜山・広島県建設工業協会会長

2. 「建設業社会貢献活動推進月間」について

(1) 社会貢献活動優秀事例の顕彰と事例集について

本会では、7月の「建設業社会貢献活動推進月間」の活動の一環として、各地域で実践された様々な社会貢献活動について各都道府県建設業協会を通じて広く収集し、優れた活動事例については、全建表彰規程に基づき厳正な審査・選考を経て、中央行事において功労者表彰として顕彰を行っております。

本年度は、都道府県建設業協会・支部等を対象とした第3条関係で19事例、会員企業を対象とした第4条関係で29事例の計48事例が選ばれ、近藤会長より表彰状と記念品の額が贈呈されました。

本事例集は、本年度の中央行事において受賞された48事例の中から、当日、事例発表を行った広島県建設工業協会の「広島市北部土砂災害における対応について」と、滋賀県建設業協会大津支部の「防災支援活動の見える化について」の2事例を始め、代表的な活動事例を第3条、第4条別に整理し、①災害復旧・防災支援活動、②環境美化・保全活動、③社会福祉活動、④建設業ふれあい活動等に分類し、紹介するものです。

(2) 中央行事の開催について

本会では、地域の基幹産業として、地域経済・雇用等の維持並びに災害復旧活動等に貢献している建設産業の正しい姿について、国民・社会からの理解・認識を醸成するため、毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定めるとともに、月間期間中に、各都道府県建設業協会並びに会員企業と連携し、地域建設業界の実践している幅広い社会貢献活動を国民・社会に広くアピールするため、毎年、中央行事を開催しております。本年度は7月23日、東京・経団連会館において、第10回目となる中央行事を開催いたしました。

中央行事では、近藤会長は、中央行事の前に襲来した台風11号や箱根・大涌谷の火山活動にふれつつ、「地域建設業に課せられた地域の安全・安心を守るという社会的使命の重さを改めて痛感している」とし、「災害対応を含めた建設業のさまざまな社会貢献活動を国民・社会に正しく理解していただきたい」と挨拶しました。

また、来賓である国土交通省の毛利土地・建設産業局長は、「建設業は、地域の基幹産業であるとともに、地域の守り手として、重要な役割を果たしている。建設業はやりがいのある、誇りを持てる産業。今後、益々その活動をアピールし、建設業の魅力を幅広く発信してほしい。」と述べられました。

続いて、本年度の優れた社会貢献活動功労者の表彰式が行われ、当日出席した建設業協会・支部、会員企業の受賞者に、近藤会長より表彰状と記念品が伝達されました。

また、受賞者の中から、優れた事例として、①広島県建設工業協会、②滋賀県建設業協会大津支部の2事例について事例発表が行われましたが、参加者からは、建設業ならではの優れた社会貢献活動に、大きな関心と惜しみない賛辞がおくられました。

さらに、本年度は記念講演として二つの講演を実施しましたが、始めに(1)『津波防災の日の取り組みについて』と題し、内閣府政策統括官の日原洋文氏より、11月5日を津波防災の日として様々な活動を実施したいとの講演に続き、(2)『女性技術者の活躍拡大に向けて』と題し、東京大学生産技術研究所教授の桑野玲子先生より、女性の活躍拡大に向けた有意義な内容の講演が行われました。また、記念懇親会では受賞者を囲み、本会正副会長並びに各都道府県建設業協会会長と国土交通省幹部、関係団体幹部等が終始和やかに歓談し、午後7時過ぎ、盛会裡に散会しました。

本会が実施した本年度の中央行事の内容は、下記のとおりです。

行事名	平成27年度建設業社会貢献活動推進月間中央行事
日時	平成27年7月23日(木) 14:00~19:00
場所	経団連会館4階ダイヤモンドルーム
内容	<p>(1) 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長挨拶 (一社)全国建設業協会会長 近藤 晴貞 ・来賓ご挨拶 国土交通省土地・建設産業局長 毛利 信二氏 <p>(2) 建設業社会貢献活動功労者表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> ①規定第3条関係(協会・支部等)功労者表彰(19協会・支部) ②規定第4条関係(会員企業)功労者表彰(29社) <p>(3) 建設業社会貢献活動事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「広島市北部土砂災害における対応について」=(一社)広島県建設工業協会 ②「防災支援活動の見える化について」=(一社)滋賀県建設業協会大津支部 <p>(4) 記念講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ①『津波防災の日の取り組みについて』 講師：日原 洋文氏(内閣府政策統括官(防災担当)) ②『女性技術者の活躍拡大に向けて』 講師：桑野 玲子先生(東京大学生産技術研究所教授) <p>(5) 記念懇親会</p>
参加者	約200名(国土交通省、都道府県建設業協会役員、建設関係団体及び一般関係者)

(3) 功労者表彰

「建設業社会貢献活動推進月間」において、次に掲げる協会・支部等（19 団体）及び会員企業（29 社）が、建設業社会貢献活動功労者として表彰されました。

○功労者表彰受賞者 — 協会・支部等（規程第3条関係）—

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
災害復旧支援活動	(一社)長野県建設業協会 木曾支部	長野県
	(一社)長野県建設業協会 大北支部	長野県
	(一社)広島県建設工業協会 会長 檜山 典英	広島県
防災支援活動	(一社)群馬県建設業協会 会長 青柳 剛	群馬県
	(一社)滋賀県建設業協会 大津支部	滋賀県
環境美化活動	(一社)京都府建設業協会 綾部支部	京都府
	(一社)山口県建設業協会 防府支部	山口県
社会福祉活動	(一社)峡北地区建設業協会 青年部会	山梨県
建設業ふれあい活動	(一社)茨城県建設業協会 大子支部	茨城県
	横須賀建設業関連団体協議会	神奈川県
	(一社)新潟県建設業協会 与板支部	新潟県
	(一社)三重県建設業協会 会長 山下 晃	三重県
	(一社)小城建設業協会	佐賀県
啓蒙活動	(一社)札幌建設業協会	北海道
	(一社)福島県建設業協会 会長 小野 利廣	福島県
	(一社)福島県建設業協会 若松支部・宮下支部	福島県
	(一社)藤沢市建設業協会	神奈川県
	(一社)愛知県建設業協会 会長 徳倉 正晴	愛知県
防疫活動	(一社)熊本県建設業協会 人吉支部	熊本県

○功労者表彰受賞者 — 会員企業（規程第4条関係） —

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
災害復旧支援活動	明盛建設(株) (株)高嶋組	北海道 秋田県
防災支援活動	齋藤建設(株) (株)早野組 (株)ヒメノ (株)山下組	山梨県 山梨県 愛知県 三重県
環境美化活動	(株)野田組 (株)鹿内組 (株)佐藤組 (株)藤井組 (株)大伴組 (株)ホクタン建設工業・新和建設(株)・ 大進建設(株)・鶴美建設(株) (株)土井豆組 渡利建設(株)	北海道 青森県 山形県 富山県 滋賀県 京都府 島根県 鹿児島県
環境保全活動	赤坂建設(株) 山田塗装(株) (株)久盛建設工業・(株)橋爪組 林建設(株)	宮城県 愛知県 石川県 鹿児島県
社会福祉活動	藤原工業(株) 野口建設(株) (株)宮木建設	北海道 宮城県 富山県
建設業ふれあい活動	(株)坂下工務店	三重県
啓蒙活動	(株)出口組 (株)福萬組 (株)加藤建設 山野・西山・野村特定建設工事共同企業体 梅本建設工業(株) (株)上田工務店 今岡工業(株)	北海道 青森県 愛知県 三重県 富山県 奈良県 島根県

3. 社会貢献活動の事例 — 功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋 —

3. 1 代表的な活動事例

ここでは、平成 27 年度に顕彰した活動事例のうち、代表的なものとして「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」で事例発表された次の 2 事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部・企業名等	活動内容
A1-03	広島県	(一社)広島県建設工業協会	広島市北部土砂災害における復旧活動
A2-02	滋賀県	(一社)滋賀県建設業協会 大津支部	防災支援活動の見える化

(1) 広島市北部土砂災害における復旧活動 ((一社)広島県建設工業協会)

事例 A1-03 : 広島県

広島市北部土砂災害における復旧活動 ((一社)広島県建設工業協会)

平成 26 年 8 月 19 日夜、広島市北部は、積乱雲が繰り返し発生する「バックビルディング現象」によって激しい雷雨となった。安佐北区では 1 時間雨量が 115 mm、20 日 6 時までの総雨量が 243 mm に達するなど、観測史上最大の降水量を記録した。

安佐南区、安佐北区は、花崗岩が風化してできた崩れやすい「マサ土」が広がる丘陵地に位置しており、この豪雨によって、土石流が 107 箇所、がけ崩れが 59 箇所が発生し、死者 74 人、重軽傷者 44 人、家屋の全壊 174 棟、半壊 187 棟など大きな被害を受けた。



土石流・がけ崩れの発生 (提供 : 国土地理院)



安佐南区八木地区 (提供 : 国土交通省)



安佐南区緑井地区 (提供 : 国土交通省)

■広島県建設工業協会の対応

8月20日、災害発生連絡を受けた広島県建設工業協会(檜山典英会長)は、事務局内に災害対策本部を設置して情報収集を開始、その後は毎日、会員企業から復旧活動状況の報告を受けることとした。会員企業の活動状況は、随時協会に取りまとめ、全国建設業協会を通じて国土交通省へ報告された。この報告は、国土交通省等の各種委員会に資料として提出され、その後の復旧対策の検討に役立てられた。

同協会では、中国地方整備局との協定に基づき、トラックの保有状況や、道路啓開に出動可能な建設業者について情報提供するとともに、会員企業14社に要請して、今後の砂防堰堤建設に向けての進入路確保のための現地調査を実施した。

また、支援活動として、安佐南区・安佐北区ボランティアセンターからの要請で、ボランティア用の仮設トイレ15棟を設置した。



進入路確保のための現地調査

■会員企業による復旧活動

同協会会員企業は、災害発生当日の8月20日から9月中旬にかけて、昼夜を問わず復旧活動に当たった。12月末までの出動数は、作業員延べ22,700人、重機等約4,800台、ダンプトラック8,700台、不整地運搬車等の特殊車両850台に上った。

(以下、会員企業現場担当者の声)

①道路啓開

国道54号線が土石流により崩れ、流木等が堆積して通行不能な状態だった。

初動確認により社内体制を取り決め、各協力会社に協力を要請した。緊急要請にもかかわらず、速やかに各所から労務・重機・資材が調達された結果、20日23時には、上り全線、下り1車線を開通させることができた。



国道54号線の土砂流出(復旧前)

②ガレキ撤去

民有地のガレキ撤去作業に際しては、土石流が再発した場合の避難経路確保、警察、消防、マスコミ、ボランティア等第三者との接触事故の防止に苦慮した。

地元被災者の要望を聞きながら、丁寧な対応を心掛けたことで、工事への協力も得られ、スムーズな作業を行うことができた。



国道54号線の状況(復旧後)

③通学路の確保・仮排水路設置

土砂、流木、車、倒壊家屋が道路や河川を塞ぎ、電気・ガス・水道等のライフラインが壊滅した状況の中、子どもたちの通学路の確保と、八木用水の早期開通を目指し、夜を徹して作業を行った。

また、土砂撤去とともに濁流を集水し、代替水路として仮排水管を設置したことで、地区全体の復旧を大きく前進させることができた。



仮排水路の設置

④土砂・家屋撤去

民有地の家屋撤去に際しては、被災者の気持ちと規則との葛藤があった。撤去家屋内には、被災者の写真などの思い出の品が残っていた。とにかく捨てるのはいつでもできると思い、ブルーシートにできるだけ集めておいた。作業に手間はかかったが、たいへん喜んでもらった。



市道の崩落（復旧前）

⑤市道崩落部の仮橋設置

通行できる道が限られた中で、一般車と復旧車両が入り交り、当初は混乱した作業であったが、日を迫うごとに、国・県・市・民間それぞれが統率された活動となり、作業効率が改善された。また、被災自治会役員の協力、被災者の方々からの感謝の言葉を頂きながら、早期復旧に全力を尽くした。今回、改めて平常時からのBCP対応意識の重要性と、地域における建設業のあり方を再認識した。



仮橋の設置（復旧後）

■復旧活動を終えて

復旧活動は、当初は様々な混乱もあったが、中国地方整備局やテックフォース、自治体職員等が現場に張り付いて指揮したことで、指示・命令系統が明確になり、スムーズに作業を進めることができた。行政、住民、建設業者等が現場において情報共有することの重要性が改めて認識された。

災害時における建設業の復旧活動については、マスコミによる報道も少なく、警察、自衛隊、消防等に比べて社会的認知度も低い。しかし、復旧活動に携わる会員企業のひとりひとは、地域の安全・安心を守る誇りと自覚を持っている。

同協会では、こうした会員企業の姿勢を社会にアピールするため、広報チームを結成し、機動的な情報収集と発信を行う体制の整備を目指している。

(2) 防災支援活動の見える化 ((一社)滋賀県建設業協会大津支部)

事例 A2-02 : 滋賀県

防災支援活動の見える化 ((一社)滋賀県建設業協会大津支部)

滋賀県建設業協会大津支部は、平成 22 年 9 月に防災委員会を立ち上げ、マニュアルの整備、災害発生時を想定した出動可能資機材等連絡訓練を随時実施している。

また、応急復旧活動に出動した会員企業の作業状況がひと目でわかるように、エクセルによる管理表を作成し、支部及び会員企業で共有している。この管理表は、各会員企業の重機・資機材保有数と稼働数の差によって、セルの色が自動で変わるので、復旧活動が輻輳し、長期化した場合でも、どの企業に余裕があるか直ちにわかるようになっている。

重機・資機材管理表

■ 図上演習と防災訓練

平成 23 年 1 月、近畿地方整備局、滋賀県、大津市、高島市、滋賀県建設業協会、日本土木工業協会の共催で、琵琶湖西岸断層帯地震を想定した図上演習が開催され、同時に参加企業の安否確認訓練も実施された。

この演習・訓練には、同支部をはじめ会員企業から計 327 人が参加したが、反省会の席上では「被災箇所が国道・県道・市道など多岐に亘ると、応急復旧活動時の通路の確保が問題となる。一元化された道路情報が欲しい」、「作業機械・人員・資機材の手配のため、詳しい被災状況を知りたい」など多くの意見が出された。

こうした意見を受けて、その後の防災訓練では、管内地図に通行止め箇所を表示する方法、携帯メールで被災箇所の写真を送って画像で確認する方法などを採用することになった。



図上演習 (平成 23 年)



防災訓練での被災確認状況

■ 実災害時の教訓

しかし、防災訓練で確認するのはあくまでも平常時の写真であり、災害時にどこまで有効であるかは、未知の状態であった。この問題は、平成 25 年 9 月、台風 18 号による豪雨災害で表面化した。

この大雨により、湖西・湖南地区で大きな被害が発生し、同支部は、県からの要請で「ミニバックホウ 1 台と 2t ダンプ 1 台」の出動を会員企業に依頼した。しかし、その会社ではすでに数か所の復旧活動に入っており、また要請内容から被害規模は小さいと判断して出動を断わったため、支部としての対応が遅れた。

この対応の遅れは、結果として京阪電車大津線の軌道敷に大量の土砂を堆積させることになり、2 週間の運行停止という事態を招いた。

京都と大津を結ぶ国道 1 号線が通る逢坂山から流れ出た土砂は、山裾にある吾妻川を流れて、隧道や暗渠を塞ぎ、国道 161 号線など主要道が冠水する大きな被害に繋がった。その隧道の土砂を撤去する作業が「ミニバックホウ 1 台と 2t ダンプ 1 台」の出動要請であった。

その後、他支部の応援もあり、復旧は進んだが、吾妻川下流の暗渠部については人力での復旧作業となり、長期間を要することになった。

同支部は、この災害対応の教訓により、災害時に視覚情報を共有化することの重要性を改めて認識した。

■情報共有の課題

平成 26 年、同支部が大津土木事務所と締結した防災協定では、台風、大雨等異常気象時のパトロールが明記された。

これに対して、支部防災委員会では次のような意見が出された。

- ①携帯メールの写真添付では、状況が分かりにくく、1 対 1 のコミュニケーションしか図れない。もっと簡単にリアルタイムで情報を共有できないか。
- ②応急復旧に出動した際に、進捗状況や問題点の確認が容易な方法はないか。
- ③ID やパスワードを打ち込まずに内部情報を上手く管理できる方法はないか。

同支部では、従来からホームページを利用して、ネット総会を開催したり、気象情報など会員向け情報を提供していたが、防災活動や応急時に使うのは難しいとの思いがあった。また、ホームページの更新は簡単ではなく、限られた人しかできないという問題もあった。そこで、着目したのが FB（フェイスブック）である。



京阪電車軌道敷の土砂（提供：京阪電鉄）



国道 161 号線の冠水（提供：京阪電鉄）



吾妻川下流暗渠部の土砂撤去

■大津支部 FB（フェイスブック）の立上げ

同支部は、平成 26 年、新たな情報共有のツールとして FB を立ち上げ、まずは、年末のパトロール状況や講習会の様子、GPV 気象予報、国土交通省 X バンド MP レーダ情報を掲載し、会員企業に利用を呼び掛けた。

FB の利点は次の通りである。

- ①静止画でも動画でも、鮮明な画像をセミリアルタイムで提供できる。
- ②スマートフォンを持っていれば、どこでも同時に同じ情報を共有できる。
- ③応急復旧の進捗情報や問題点の検討資料などを、見やすく表示できる。
- ④道路や河川の管理者、また一般の住民も FB に接続すれば、同じ情報を確認できる。
- ⑤内部情報は、友達限定とすれば、関係者だけで共有することができる。

平成 26 年 8 月の台風 11 号、同 10 月の台風 18 号接近時には、前年に大きな冠水被害を受けた地域のパトロール状況を伝え、河川の濁流を動画で掲載した。また、大津市内の道路通行止め状況や、国土交通省のパトロール状況を掲載する等、臨場感あふれる情報を提供し続け、会員企業の活動に大いに役立った。

■ドローンの活用

同支部では、以前から災害時の復旧活動において、目視で確認できない法面上部の様子や足元の安全性を確認するために、ドローン（マルチローター）の活用を図っている。

本年 7 月以降には、さらに最新型機 2 機を導入する予定であり、応急復旧箇所の状況把握と周辺確認、作業員の安全確保等での活躍が期待されている。

■おわりに

同支部が目指している FB やドローンを活用した情報の「見える化」は、同時に建設業者の防災支援活動や災害復旧活動の「見せる化」にも貢献している。

同支部では、今後も防災パトロールを通じて情報を共有し、災害時には応急復旧活動に素早く着手できる体制を維持することで、地域の安全・安心を守る建設業の使命を果たしていきたいと考えている。



道路冠水状況（FB 静止画）



大戸川の濁流（FB 動画）



ドローン（マルチローター）

3. 2 協会・支部等の活動事例

各地の建設業協会や支部・部会は、自然災害の応急復旧活動や防災支援活動を始め、河川・道路清掃や植樹などの環境美化、社会福祉活動、各種催し等による住民とのふれあいなど、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

平成 27 年度に顕彰した協会・支部等のこうした活動事例の中から、3. 1 で紹介した代表事例のほか、ここでは次の 17 事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A1-01	長野県	(一社)長野県建設業協会 木曾支部	土石流災害・噴火災害の応急復旧活動
A1-02	長野県	(一社)長野県建設業協会 大北支部	神城断層地震における応急復旧活動
A2-01	群馬県	(一社)群馬県建設業協会	災害応急対策資材の流通在庫備蓄協定
A3-01	京都府	(一社)京都府建設業協会 綾部支部	道路ふれあい月間の清掃活動
A3-02	山口県	(一社)山口県建設業協会 防府支部	マラソンコース沿道の清掃活動
A4-01	山梨県	(一社)峡北地区建設業協会 青年部会	医療福祉センターの草刈り・剪定活動
A5-01	茨城県	(一社)茨城県建設業協会 大子支部	中学生の建設体験学習の開催
A5-02	神奈川県	横須賀建設業関連団体協議会	「よこすか建設フェスタ」の開催
A5-03	新潟県	(一社)新潟県建設業協会 与板支部	「親しもう！ふれ合おう！建設業！」の開催
A5-04	三重県	(一社)三重県建設業協会	「三重県民大縁会」の重機体験提供
A5-05	佐賀県	(一社)小城建設業協会	「津の里子どもまつり」の重機体験提供
A6-01	北海道	(一社)札幌建設業協会	漫画冊子「ただいま工事中！」の制作
A6-02	福島県	(一社)福島県建設業協会	ラジオ番組「ふるさとビルダーズ」の放送
A6-03	福島県	(一社)福島県建設業協会 若松支部・宮下支部	「Change！どぼく実行委員会」活動
A6-04	神奈川県	(一社)藤沢市建設業協会	「東日本大震災復興支援フォーラム」の開催
A6-05	愛知県	(一社)愛知県建設業協会	ラジオ放送と冊子による広報活動
A7-01	熊本県	(一社)熊本県建設業協会 人吉支部	鳥インフルエンザの防疫活動

(1) 災害復旧支援活動

協会及び支部等の災害復旧支援活動として、次の2事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A1-01	長野県	(一社)長野県建設業協会 木曾支部	土石流災害・噴火災害の応急復旧活動
A1-02	長野県	(一社)長野県建設業協会 大北支部	神城断層地震における応急復旧活動

事例 A1-01 : 長野県

土石流災害・噴火災害の応急復旧活動 ((一社)長野県建設業協会木曾支部)

■南木曾町土石流災害の復旧活動

平成26年7月9日、南木曾町梨子沢の溪流沿いで大規模な土石流が起こり、1人が死亡、建物37棟が全半壊するなど大きな被害が発生した。

長野県建設業協会木曾支部は、24時間体制で寸断された道路の土砂搬出を行い、国道19号線など主要道路の早期開通を果たした。また、通行不能となった梨子沢橋に応急仮橋を架設して1週間後に開通させた。さらに、砂防堰堤の堆積土砂の搬出、河川の埋塞土砂の除去等の応急作業を進め、出水による二次災害の防止を図った。



国道19号線の土砂搬出 (南木曾町)



梨小沢仮橋の架設 (南木曾町)

■御嶽山噴火災害の復旧活動

平成26年9月27日、御嶽山の噴火は、登山者57人が死亡、6人が行方不明となる大惨事となった。

同支部の会員企業は、周辺道路に保安要員を配置して交通規制を行うとともに、火山灰による土石流や火山泥流に備えて、既設砂防堰堤の堆積土砂の搬出、コンクリート根固めブロックによる新たな砂防堰堤の設置、大型土嚢による既設護岸の嵩上げなどに取り組むことで、周辺住民の安全確保に努めた。



根固めブロックの設置 (木曾町)

神城断層地震における応急復旧活動（（一社）長野県建設業協会大北支部）

平成 26 年 11 月 22 日、長野県白馬村を震源地とする神城断層地震が発生した。

震度 6 弱を観測したこの地震で、大北地区（大町市、北安曇郡）を中心に 1,000 戸を超える住宅が損壊し、各地で道路が崩壊するなど大きな被害が発生した。

長野県建設業協会大北支部は、地震発生直後に地震対策本部を立ち上げ、関係機関と連携しながら復旧態勢を整えた。

当日夜には、投光機、通行止め看板等を手配するとともに、交通誘導員を配置して、24 時間体制で道路警戒に当たり、翌 23 日には、会員企業がそれぞれの担当地域で応急復旧活動を開始した。

復旧活動では、進入路の遮断など困難な状況もあったが、昼夜を問わず懸命に作業を進めた結果、12 月 9 日には国道 148 号線を開通させることができた。

長野県では、地域ごとに定めた特定共同企業体が、年間を通して道路の維持管理を行う体制となっている。同支部は、この体制が今回スムーズな災害対応ができた要因と考えており、今後も継続させたいとしている。



国道 148 号線の土砂崩壊（白馬村）



交通誘導員の配置



国道 148 号線の土砂撤去



国道 148 号線の夜間作業



県道の舗装復旧

(2) 防災支援活動

協会及び支部の防災支援活動として、次の事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A2-01	群馬県	(一社)群馬県建設業協会	災害応急対策資材の流通在庫備蓄協定

事例 A2-01 : 群馬県

災害応急対策資材の流通在庫備蓄協定 ((一社)群馬県建設業協会)

群馬県建設業協会は、平成 23 年 9 月、県内の資材販売流通会社 3 社との間で「流通在庫備蓄」に関する協定を締結し、災害時の応急復旧対策で直ちに必要となるブルーシート、大型土のう袋 (1t パック)、土のう袋を分散備蓄している。

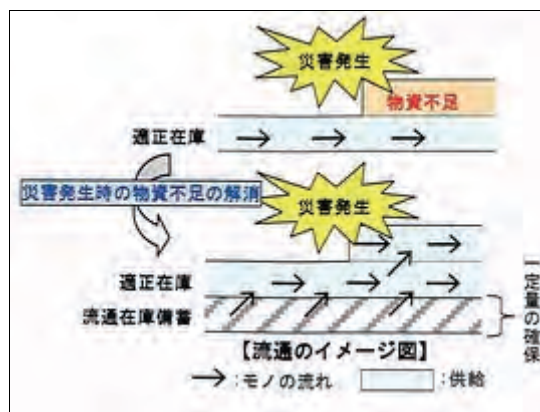
「流通在庫備蓄」方式は、同協会が、東日本大震災で資材調達が滞った経験をもとに取り入れた方式で、業界団体として全国初の取り組みとなった。

この方式の仕組みは次の通りである。

- ①協会が必要な資材を流通会社から買い取る。
- ②買い取った資材の保管を流通会社に委託する。
- ③流通会社は適正在庫に委託分を積み増しして管理する。

流通会社は、自社の在庫の上乗せとして保管しているため、災害協定等による緊急の調達依頼に対しても、常に新しい資材を速やかに提供できる仕組みとなっている。

同協会は、より広域での連携に向けて、近隣県の建設業協会にもこの方式による備蓄を呼び掛けたいとしている。



流通在庫備蓄の概念図



流通在庫備蓄に関する協定締結



応急資材の流通在庫

(3) 環境美化活動

協会及び支部の環境美化活動として、次の2事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A3-01	京都府	(一社)京都府建設業協会 綾部支部	道路ふれあい月間の清掃活動
A3-02	山口県	(一社)山口県建設業協会 防府支部	マラソンコース沿道の清掃活動

事例 A3-01 : 京都府

道路ふれあい月間の清掃活動 ((一社)京都府建設業協会綾部支部)

京都府建設業協会綾部支部は、平成5年より、毎年8月の「道路ふれあい月間」に合わせて、綾部市内の幹線道路の清掃活動を行っている。

これは、国土交通省が制定した「道の日」(8月10日)の目的である“道路の意義・重要性について市民に関心を持っていただく”ための活動で、平成26年度は、8月11日、会員企業から55人が参加して実施された。

当日は、真夏の炎天下、参加者は「マナーアップ京の道」、「人が憩う道づくり」の啓発のぼりを先頭に、市道、府道の2ルートに分かれて、歩道や植込みに落ちている空き缶や紙くず、吸い殻等を丁寧に拾い集めた。

同支部は、この活動が、市民の道路愛護の機運の盛り上がりと、地元の活性化に繋がることを期待して、今後も継続して取り組んでいきたいとしている。



道路ふれあい月間の清掃活動 (綾部市内)



道路ふれあい月間の清掃活動 (綾部市内)

マラソンコース沿道の清掃活動（（一社）山口県建設業協会防府支部）

山口県建設業協会防府支部は、毎年12月に防府市で開催される「防府読売マラソン」のコース沿道の清掃活動に、平成9年より継続して参加している。

この活動は、山口県と防府市が中心となって構成する「防府環境美化推進協議会」が主催する“おもてなし”ボランティア活動で、同支部は、協議会発足当時の中心メンバーとして、毎年多くの参加者を集めている。

平成26年度は、12月17日、支部長をはじめ会員企業39社から集まった104人の参加者が、スタート地点となる防府市陸上競技場前に集合し、吹きつける雪の中、コース沿道のゴミ拾いに出発した。

沿道の植込みや草むらから回収したゴミは、可燃ゴミ、不燃ゴミ合わせて270kgに上り、各社のトラックでクリーンセンターへ運んで処分した。

同支部は、この他にも、佐波川流域での年2回の草刈り奉仕や、7月の市民一斉清掃など、地域の美化活動に積極的に取り組んでおり、今後もこうした活動で地域に貢献していく方針である。



防府市陸上競技場での出発式



防府読売マラソンコース沿道でのゴミ回収



防府環境美化推進協議会 PR



佐波川流域の草刈り奉仕活動

(4) 社会福祉活動

協会及び支部の社会福祉活動として、次の事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A4-01	山梨県	(一社)峡北地区建設業協会青年部会	医療福祉センターの草刈り・剪定活動

事例 A4-01 : 山梨県

医療福祉センターの草刈り・剪定活動 ((一社)峡北地区建設業協会青年部会)

山梨県の峡北地区建設業協会青年部会では、毎年、地元韮崎市の県立あけぼの医療福祉センターで、草刈り・剪定等の奉仕活動を行っている。

あけぼの医療福祉センターがある「山梨県社会福祉村」は、障害を持つ人たちの医療、生活、社会復帰を支援する 11 の施設や学校が集まった総合福祉施設で、毎年秋には「社会福祉村まつり」を開催して、地域との交流を深めている。

同青年部会は、この祭りに集まる大勢の参加者が少しでも快適に過ごせるように、20 年ほど前から施設周辺の美化活動を継続している。

平成 26 年度は、祭りの前の 10 月 3 日、部会員 12 人が参加して、施設内の植込み剪定や周辺の草刈り作業を実施した。

また、同青年部会では、奉仕活動の一環として、クリスマスの時期にはイルミネーションを飾るなど、季節に合わせて様々な趣向で利用者を楽しませており、こうした活動は、地域の人々からも高く評価されている。



あけぼの医療福祉センター周辺の草刈り



歩道の植込み剪定



「山梨県社会福祉村」の道路清掃

(5) 建設業ふれあい活動

協会及び支部の建設業ふれあい活動として、次の5事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A5-01	茨城県	(一社)茨城県建設業協会 大子支部	中学生の建設体験学習の開催
A5-02	神奈川県	横須賀建設業関連団体協 議会	「よこすか建設フェスタ」の開催
A5-03	新潟県	(一社)新潟県建設業協会 与板支部	「親しもう！ふれ合おう！建設業！」の開催
A5-04	三重県	(一社)三重県建設業協会	「三重県民大縁会」の重機体験提供
A5-05	佐賀県	(一社)小城建設業協会	「津の里子どもまつり」の重機体験提供

事例 A5-01：茨城県

中学生の建設体験学習の開催 ((一社)茨城県建設業協会大子支部)

茨城県建設業協会大子支部は、地域の将来を担う子どもたちに建設産業の魅力とものづくりの楽しさを伝えるため、中学生の建設体験学習を実施することにした。

初年度となる平成26年度は、大子町立生瀬中学校の2年生を対象に、6月と8月の2日間、木造倉庫(スタッキングハウス)の建設体験と、建設機械、測量機器の操作体験を行った。

生徒たちは、基礎の鉄筋加工・組立て、コンクリート打設、スタッキングハウスの木組み作業などを体験することで、自らの手で建物を造り上げる面白さとともに、共同作業の大切さを学んだ。こうして完成した倉庫は、生徒たちによって「友城(ゆうじょう)」と名付けられた。

同支部では、この体験学習が子どもたちの将来の職業選択の糧となることを願って、今後も内容を充実させて継続したいと考えている。



完成した木造倉庫「友城」



基礎コンクリート打設作業



スタッキングハウスの木組み作業

「よこすか建設フェスタ」の開催（横須賀建設業関連団体協議会）

横須賀建設業関連団体協議会は、平成 24 年より、「よこすか建設フェスタ」を開催して、建設業のイメージアップを図っている。

これは、建設機械の試乗体験、各種展示やゲームを通じて、地域の人々に建設業を身近に感じてもらい、子どもたちには将来の仕事の選択肢として興味を持ってもらうことを目指したイベントである。

第3回となる平成 26 年度は、6 月 1 日、横須賀市のソレイユの丘において、ショベルカーやブルドーザの試乗体験のほか、左官体験、土のう作りゲーム、測量器を使った宝探し、距離当てゲームなどを行い、1 万人を超える来場者が楽しんだ。

「よこすか建設フェスタ」は、自治体や商工会議所、教育委員会の後援によって、「ファミリー鉄道フェスタ」（京浜急行）、「よこすかYYのりものフェスタ」（横須賀市観光協会）とともに、三浦半島地域の景気回復、集客促進対策としても期待されている。



よこすか建設フェスタ案内



ブルドーザ試乗体験



ショベルカーによるミニゲーム



測距儀による距離当てゲーム

「親しもう！ふれ合おう！建設業！」の開催（（一社）新潟県建設業協会与板支部）

新潟県建設業協会与板支部は、平成7年より、地域の人々を対象としたイベント「親しもう！ふれ合おう！建設業！」を開催している。

これは、長岡市三島地区で毎年開催される「みしま産業まつり」（農業協同組合、商工会、森林組合、長岡市、他の共催）の一部となるイベントで、平成26年度は、11月3日、第42回「みしま産業まつり」の会場となった長岡市みしま会館において実施された。

当日は、建設業のPRビデオの上映とともに、同支部青年部会員の補助のもとで、建設機械の試乗体験、高所作業車の搭乗体験、小型建設機械による水風船ゲーム・ボールすくい、光波測距儀による距離当てゲームなどが行われ、親子連れの来場者でにぎわった。

高所作業車の搭乗体験では、動物のキャラクターヘルメットをかぶった子どもたちが、普段は体験できない高所作業車からの眺めに目を見張っていた。また、距離当てゲームでは、親子で競う姿も見られるなど、どのコーナーも好評で、来場者にとって建設業を身近に感じられる楽しい一日となった。

同支部は、このイベントを通じて地域の人々の建設業への理解が一層深まることを期待して、これからも来場者に楽しんでもらうための工夫を重ねながら、毎年継続して開催する予定である。



小型建設機械による水風船ゲーム



高所作業車の搭乗体験

「三重県民大縁会」の重機体験提供（(一社)三重県建設業協会）

三重県では、平成 21 年より、地域づくりの応援プロジェクト「美し国おこし・三重」を展開していたが、この取組みの締めくくりとして、平成 26 年 11 月 22 日、県営サンアリーナで「三重県民大縁会（だいえんかい）」が開催された。

当日は、場内の「三重のかわら版横丁」「手づくり工房横丁」「うまいもん横丁」などで、イベントや展示販売が行われ、2 万人を超える入場者でにぎわった。翌日には、地域づくり交流会、中山間地域活性化シンポジウムが開催された。

三重県建設業協会は、この「大縁会」の「はたらくクルマ大集合!!」エリアの一面で、県土整備部と連携して、建設機械をテーマとした体験ブースを提供した。

ブースでは、重機の搭乗体験のほか、建設機械ぬり絵コーナー、ラジコン重機操作体験コーナーを設け、子どもたちの順番待ち行列ができるほどの人気であった。

同協会では、こうした機会を積極的に活用することで、建設業に対する県民の理解を深めていきたいと考えている。



三重県民大縁会（三重県ホームページより）



ホイールローダの搭乗体験



ミニバックホウの搭乗体験



建設機械ぬり絵コーナー



ラジコン重機操作体験コーナー

「津の里子どもまつり」の重機体験提供（一社）小城建設業協会

小城建設業協会は、地元の教育委員会から要請を受けて、平成 22 年より、小城市牛津地区の「津の里子どもまつり」で建設重機の乗車体験を提供している。

佐賀県小城市は、旧長崎街道沿いで栄えた歴史ある街で、「佐賀の小京都」とも呼ばれ、古くからの祭りがいろいろと形を変えながら今でも続いている。

「津の里子どもまつり」は、子どもたちが主役となって、様々な発表や体験を披露する催しで、参加者は毎年 1,500 人を超える地域の一大行事である。中でも建設重機の乗車体験は、子どもたちに特に人気のコーナーとして定着している。

平成 26 年度は、2 月 22 日、協会員と協力会社 25 社が参加して、小型油圧ショベルと 10 t ダンプの乗車体験を行った。体験した子供たちは重機の迫力に驚いた様子で、「かっこよかった」「大人になったら運転したい」と目を輝かせていた。

同協会は、地域に根差した建設業として、地域のために貢献できることを常に考え、実践していきたいとしている。



油圧ショベルの乗車体験



油圧ショベルの乗車体験



10 t ダンプの乗車体験



体験した子どもたちへのプレゼント

(6) 啓蒙活動

協会及び支部の啓蒙活動として、次の5事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A6-01	北海道	(一社)札幌建設業協会	漫画冊子「ただいま工事中！」の制作
A6-02	福島県	(一社)福島県建設業協会	ラジオ番組「ふるさとビルダーズ」の放送
A6-03	福島県	(一社)福島県建設業協会 若松支部・宮下支部	「Change! どぼく実行委員会」活動
A6-04	神奈川県	(一社)藤沢市建設業協会	「東日本大震災復興支援フォーラム」の開催
A6-05	愛知県	(一社)愛知県建設業協会	ラジオ放送と冊子による広報活動

事例 A6-01 : 北海道

漫画冊子「ただいま工事中！」の制作 (一社)札幌建設業協会

札幌建設業協会は、北海道建設業協会、専門工事業団体、経済団体と連携して、高校生向けの漫画冊子「ただいま工事中!! (建築工事編)」を制作した。

この漫画冊子は、父親の職場である小学校の建替工事現場を舞台に、進路を決めかねている高校2年生の主人公と、あこがれだったとび職の先輩や、鉄筋、型枠、左官職との触れあいを描いたもので、巻末では、建設業の仕組みと総合建設業、専門工事業それぞれの役割を分かりやすく紹介している。

完成した冊子は、教育委員会等を通じて道内全ての公立・私立高校、建設関連専門学校に配布され、進路指導やキャリア教育に活用されている。

近年、建設業界は若年者の入職が減少しており、このままでは、技術・技能の継承にも支障が生じることが危惧される状況となっている。そうした中、この取り組みは、テレビ、一般紙、業界紙などで広く報道され、建設業のイメージアップに大きく貢献した。

同協会では、この冊子を読んだ若者が、建設業に興味を持ち、入職のきっかけとなることを期待して、引き続き土木工事編の制作を行った。



「ただいま工事中!!」表紙



漫画冊子「ただいま工事中!! (建築工事編)」抜粋

ラジオ番組「ふるさとビルダーズ」の放送（（一社）福島県建設業協会）

福島県建設業協会は、建設業の役割や仕事のやりがいを市民に理解してもらうために、ラジオ番組「ふるさとビルダーズ・ふくしま未来工房」を企画した。

これは、「未来を造る」「未来へつなぐ」建設業をテーマとした10分枠の番組で、ラジオ福島とコミュニティFM 6局の共同制作により、平成26年8月から27年3月にかけて合計35回放送された。

番組内容は、会員企業で活躍する若手社員の声を中心に、親子現場見学会の様子、県内の大規模工事現場の状況などを、インタビュー形式でまとめたものである。

放送終了後は、同協会のホームページと番組公式のFacebookに音声データや取材時の写真等を公開することで、放送時間外でも聴取可能となり、番組の感想も多く寄せられるようになった。

一般市民にとって、建設業の活動は見えにくく、未だ3Kのイメージも根強い。同協会は、こうしたイメージを改善するために、これからも様々な媒体で情報を発信していく考えである。



若手社員インタビュー（佐藤工業）



若手社員インタビュー（加地和組）



女性技術者インタビュー（庄司建設工業）



意見交換会の取材



親子現場見学会の取材

「Change! どぼく実行委員会」活動（(一社)福島県建設業協会若松支部・宮下支部）

福島県建設業協会若松支部・宮下支部は、平成26年5月、会津若松建設事務所と共同で「Change! どぼく実行委員会」を設立し、建設業の適正な評価と若い世代の入職促進に向けて、多彩な取組みを展開している。

主な取組みは次の通りである。

■「どぼくカフェ」出店

イベントに無料休憩所「どぼくカフェ」を出店し、情報発信基地としている。

■現場見学会と意見交換会開催

高校生を対象とした現場見学会や意見交換会を開催している。

■リクルートパンフレット作成

各社の基本情報を分かりやすくまとめて、就職説明会等で配布している。

■インターンシップ受入れ

工業高校の1・2年生を対象に、現場インターンシップを受け入れている。

■フォトコンテストとカレンダー制作

現場フォトコンテストを開催し、優秀作品によるカレンダーを制作している。

■「會津・美 Lady」結成

働く女性の視点で改善提案を行うとともに、現場見学会などを通じて、女性にとっての建設業の魅力を発信している。

「Change! どぼく実行委員会」は、建設業の広報活動の新たなモデルケースとしてメディアの注目度も高く、活動自体が取材対象となる好循環を生んでいる。

同支部は、この活動が全国に広がり、建設業の更なるイメージアップに繋がっていくことを期待している。



「どぼくカフェ」



高校生現場見学会（復興公営住宅工事）



フォトコンテスト作品カレンダー



「會津・美 Lady」結成

「東日本大震災復興支援フォーラム」の開催（（一社）藤沢市建設業協会）

東日本大震災から2年を経て、マスコミの震災報道も極端に減った平成25年春、藤沢市建設業協会は、未曾有の震災の記憶を風化させてはならないとの思いから、地元藤沢の地で「東日本大震災復興支援フォーラム」を開催した。

これは、同協会が被災地に出向いた際に、語り部ガイドとして震災体験を伝えていた被災者の話に感銘し、講師として藤沢に招いたことで実現した市民向けイベントである。参加した市民からは継続開催を望む声が多く寄せられたので、翌年から、復旧・復興に直接携わる方々や、防災専門家を講師に招いて、毎年開催することになった。

3回目となる平成27年は、1月24日、藤沢市民会館において、地域防災対策についての講演、同協会の防災パトロールや災害復旧活動の紹介等を行い、150人の参加者が耳を傾けた。

同協会は、今後もこのフォーラムを継続して、防災意識の大切さと建設業の役割を市民に伝えていきたいとしている。



復興支援フォーラム案内



フォーラム会場



主催者挨拶（平成26年）



復興体験者による講演（平成26年）



協会の防災活動報告（平成27年）

ラジオ放送と冊子による広報活動（一社）愛知県建設業協会

愛知県建設業協会は、建設業が果たしている役割を市民・県民に正しく理解してもらうため、平成 25 年 4 月より、ラジオ放送による広報活動を展開している。

同協会は、中部日本放送（CBC）毎週土曜日の生放送ワイド番組「広瀬隆のラジオでいこう」の「ラブなごコーナー」の sponsor として、毎週交替で協会役員等が出演し、ゲストの行政関係者や学識経験者とともに、様々な建設関連情報を発信している。

番組では、クイズやトークを中心に、まちづくりや国土づくりの話題を分かりやすく解説しており、リスナーからは、「建設業のイメージが変わった」、「皆さんの頑張りが良く分かる」などの感想が多く寄せられている。

また、平成 26 年には、防災必携小冊子「備える!!」を制作し、高校での防災授業や各種催し等で市民に配布している。

同協会は、こうした広報活動による建設業への認識の変化を感じており、今後も活動をさらに広げたいと考えている。



「広瀬隆のラジオでいこう」（提供：CBC）



生放送風景



防災必携小冊子「備える!!」表紙



記事「防災・減災のための知恵」

(7) 防疫活動

協会及び支部の防疫活動として、次の事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A7-01	熊本県	(一社)熊本県建設業協会 人吉支部	鳥インフルエンザの防疫活動

事例 A7-01 : 熊本県

鳥インフルエンザの防疫活動 ((一社)熊本県建設業協会人吉支部)

平成 26 年 4 月 12 日、熊本県人吉地域で鳥インフルエンザの発生が確認された。熊本県建設業協会人吉支部は、翌 13 日午前 4 時 30 分、熊本県からの支援要請を受け、作業員述べ 84 人、建設機械等 14 台をはじめ多くの資機材を投入して、72 時間の防疫活動に従事した。

埋却作業は、非常に限られた時間の中で、県が想定していた数の 2 倍以上となる 11 万 2000 羽にも上ったが、期限内に無事完了することができた。また、防疫措置終了後も、17 カ所の消毒ポイントで 21 日間にわたる車両の消毒作業に当たった。その後も消毒作業の経験を生かし、新型の車両用プール式消毒槽の開発に取り組むなど、その活動は、県の関係者をはじめ周辺住民からも高く評価された。

同支部は、今後も地域建設業の組織力を生かして、こうした活動に積極的に取り組むことで、地域の安全・安心に貢献したいと考えている。



鶏舎での処理作業



埋却穴の掘削



埋却作業



3. 3 会員企業の活動事例

各地の建設業協会の会員企業は、地域の安全・安心確保を最優先に考えて、災害時には先頭に立って復旧活動に従事するとともに、日頃から地域の防災支援活動や環境美化活動、社会福祉活動、建設業ふれあい活動などにも積極的に取り組んでいます。これらの活動は、地元企業ならではの工夫により、住民にもたいへん喜ばれ、建設業のイメージアップにつながっています。

平成27年度に顕彰した会員企業のこうした活動事例の中から、ここでは次の14事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B1-01	北海道	明盛建設(株)	老人ホーム敷地の除排雪作業
B1-02	秋田県	(株)高嶋組	雪崩災害の応急復旧活動
B2-01	山梨県	齋藤建設(株)	地区自治会との災害時応急活動支援協定
B3-01	青森県	(株)鹿内組	地下歩道の清掃活動
B3-02	京都府	(株)ホクタン建設工業・ 新和建设(株)・大進建設 (株)・鶴美建設(株)	地元小学生のための草刈り清掃活動
B3-03	鹿児島県	渡利建設(株)	地域運動会の会場整備活動
B4-01	愛知県	山田塗装(株)	森林組合との協働植樹活動
B4-02	石川県	(株)久盛建設工業・(株) 橋爪組	在来魚の河川放流活動
B5-01	富山県	(株)宮木建設	フィリピンの台風被災者への物資支援活動
B6-01	三重県	(株)坂下工務店	「おおきんな祭」(感謝祭)の開催
B7-01	北海道	(株)出口組	小学生の環境学習出前授業
B7-02	愛知県	(株)加藤建設	ユニフォームデザインコンテストの開催
B7-03	富山県	梅本建設工業(株)	学生・女性技術者向け現場見学会の開催
B7-04	奈良県	(株)上田工務店	高校の建設作業実習への講師派遣

(1) 災害復旧支援活動

会員企業の災害復旧支援活動として、次の2事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B1-01	北海道	明盛建設(株)	老人ホーム敷地の除排雪作業
B1-02	秋田県	(株)高嶋組	雪崩災害の応急復旧活動

事例 B1-01 : 北海道

老人ホーム敷地の除排雪作業 (明盛建設(株))

平成27年3月、摩周湖で有名な北海道東部の弟子屈町では、例年になく大雪と暴風雪が続き、堆積した雪山が、住民の暮らしに大きな影響を与えていた。

同町の養護老人ホーム倅和園・特別養護老人ホーム摩周では、駐車場の除雪が追い付かず、通路の確保がやっとの状態で、利用者の送迎や運営に支障をきたし、緊急時の対応にも苦慮していた。

明盛建設(株)は、管内国道の除雪業務を請け負っていたが、老人ホームの状況を知らされ、駐車場やバス停等の除排雪作業を無償で申し出た。

3月13日、同社の職員10人がバックホウ、タイヤショベル、ロータリー除雪車を駆使して、駐車場や進入路に堆積した2mを超える雪山を半日ばかりで取り除き、施設利用者や路線バスが安心して通行できるスペースを確保した。

この活動は高く評価され、平成27年3月に弟子屈町長から感謝状が贈られた。

同社は、これからも地域の暮らしに役立つ活動に力を注ぎたいとしている。



老人ホーム駐車場の除雪



バス停前の除雪



進入路の除雪

雪崩災害の応急復旧活動（(株)高嶋組）

平成 27 年 2 月 21 日深夜、秋田県湯沢市上院内で大規模な雪崩が発生し、日本海側と太平洋側を結ぶ主要幹線の国道 13 号線（羽州街道）が通行不能となった。

(株)高嶋組は、国道を管轄する湯沢河川国道事務所との間で締結している災害協定に基づき、作業員 20 人と重機を緊急出動させ、復旧作業を開始した。

重機が入れない急斜面での雪庇除去作業は、新たな雪崩を警戒しながらの人力作業となり、困難を極めたが、懸命な作業を続けた結果、24 日には通行止めを解除するまでに至った。

県境近くの山間部に所在する同社は、大雨や雪崩に備えた災害対応訓練を毎年行っており、これが今回の素早い対応に繋がった。この復旧活動は、地元紙にも取り上げられ、高い評価を受けた。

同社は、“地域の社会資本整備を担い、地域に住む人々の生活基盤の安定を図り、地域社会の繁栄と発展に貢献する企業”との経営理念のもと、今後も実践的な訓練を怠らず、緊急時に確実な対応ができるよう努力するとしている。



国道 13 号線を塞いだ雪塊



人力による雪庇除去作業



国道 13 号線の除雪作業

(2) 防災支援活動

会員企業の防災支援活動として、次の事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B2-01	山梨県	齋藤建設(株)	地区自治会との災害時応急活動支援協定

事例 B2-01 : 山梨県

地区自治会との災害時応急活動支援協定 (齋藤建設(株))

齋藤建設(株)は、平成22年5月、地元の甲府市青沼二丁目東部自治会と、災害時に同社施設を一時避難所として提供する協定を結んだ。さらに平成26年12月には協定の範囲を広げて、甲府市及び東地区自治会連合会との間で「災害時における応急活動の支援に関する協定」を締結した。主な支援内容は次の通りである。

- ① 同社の敷地や建物を、自治会の避難場所として開放する。
- ② 同社が備蓄している非常用食料や飲料水を、避難者に無償で提供する。
- ③ 同社が所有する資機材を、自治会の応急活動のために貸し出す。

同社は、この協定を維持するために、国土交通省の「災害時の基礎的事業継続力認定」を更新するとともに、災害時の電力として太陽光発電システムと発電機の設置、非常食や応急物資の備蓄、防災無線の配備など、災害対策を充実させている。

また、自治会と合同で避難訓練や炊出し訓練、AED使用講習を開催するなど、今後も地域ぐるみで防災意識を高めて、災害に備えたいとしている。



太陽光発電システムの設置



応急物資の備蓄倉庫



炊出し訓練



AED 使用講習

(3) 環境美化活動

会員企業の環境美化活動として、次の3事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B3-01	青森県	(株)鹿内組	地下歩道の清掃活動
B3-02	京都府	(株)ホクタン建設工業・ 新和建设(株)・大進建設 (株)・鶴美建設(株)	地元小学生のための草刈り清掃活動
B3-03	鹿児島県	渡利建設(株)	地域運動会の会場整備活動

事例 B3-01 : 青森県

地下歩道の清掃活動 ((株)鹿内組)

(株)鹿内組は、地域の環境美化活動の一環として、平成20年より毎月1回、青森市の国道7号線古川地区、古川地下道の清掃奉仕活動を実施している。

この活動には、年間延べ70人(140時間)程度が従事している。7年間継続して実施しており、地下道を利用する人々からは、「いつもありがとう」「気持ちよく通らせてもらっています」など感謝の言葉をかけられるようになった。

同社は、以前から、青森市細越の山林を「夢の森」と名付けて、自然公園として整備し、水芭蕉、八重桜、フジ、ホタルを育てるなど、地域の環境美化活動に積極的に取り組んでおり、これからも美しいまちづくりに貢献できるよう継続したいとしている。



古川地下道の清掃奉仕活動



古川地下道の清掃奉仕活動

地元小学生のための草刈り清掃活動（(株)ホクタン建設工業・新和建设(株)・大進建設(株)・鶴美建設(株)）

舞鶴市の(株)ホクタン建設工業、新和建设(株)、大進建設(株)、鶴美建設(株)は、平成 21 年より、地元の志楽川土手の草刈り清掃奉仕活動を行っている。

活動のきっかけは、平成 20 年 5 月に舞鶴市で起きた女子高生が襲われる忌まわしい事件である。この事件で広がった住民の不安の声を聞いた同社らは、建設業として何かできることはないかと考え、志楽小学校の通学路となっている志楽川土手の見通しを確保するために、草刈り清掃活動を始めることにした。

この活動が地域で話題となり、平成 24 年には、舞鶴市によって土手沿いにガードフェンスが設置され、より安全な通学路となった。また、平成 25 年からは、志楽小学校がマラソン大会に合わせて行う「花いっぱい運動」の準備作業（土手の草刈り、耕地など）も、奉仕活動の一部に取り入れている。

同社らは、今後も地域の環境と安全を守る手助けを続けたいと考えている。



草刈り清掃作業（平成 22 年）



ガードフェンス設置後の草刈り清掃作業（平成 26 年）



「花いっぱい運動」準備作業



志楽小学校「花いっぱい運動」

地域運動会の会場整備活動（渡利建設（株））

渡利建設（株）は、平成 18 年より、地元のさつま町で開催される「船木区運動会」の会場となる地区グラウンドの整備活動を行っている。

「船木区運動会」は、さつま町船木区の公民館対抗の運動会で、農作業も一段落した 9 月、地区の人々が楽しみにしている行事の一つである。

同社は、参加者が安全に気持ちよく競技できるよう、毎年運動会の前に、痛んだグラウンドをモーターグレーダーで整地し、10 t の砂をまいてタイヤローラーで転圧するとともに、会場周辺の除草・伐採を行っている。この作業により、地区グラウンド周辺は、船木区の憩いの場、交流の場として日々利用され、喜ばれている。

運動会の会場整備は、以前は地区役員が行っていたが、高齢化が進んで、今では同社の奉仕活動が当然のように期待される状況となってきた。さらに、長年にわたる道路清掃活動、献血活動、こども 110 番活動などを通じて、同社と地元住民との間には信頼関係が築かれている。

同社は、こうした活動を続けることで地元との関係を維持したいとしている。



グラウンドの整地（平成 24 年）



グラウンドの整地（平成 25 年）



小石の除去（平成 25 年）



グラウンドの整地（平成 26 年）



(4) 環境保全活動

会員企業の環境保全活動として、次の2事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B4-01	愛知県	山田塗装(株)	森林組合との協働植樹活動
B4-02	石川県	(株)久盛建設工業・(株)橋爪組	在来魚の河川放流活動

事例 B4-01 : 愛知県

森林組合との協働植樹活動 (山田塗装(株))

愛知県東海市の山田塗装(株)は、平成26年11月、三重県大台町宮川ダム近くの人工林伐採跡地において、宮川森林組合と協働で植樹活動を実施した。

同社は、従来から環境負荷低減工法を採用するとともに、平成24年からは、J-VER 制度による宮川森林組合のカーボンオフセット・クレジットを購入するなど、環境保全に力を入れてきた。

今回の植樹活動は、大台町で橋梁の塗装工事を請け負ったことを機会に、クレジット購入とは別に、自分たちの手で、森林の再生と宮川の清流を守る手助けをしたいとの思いから実現した。当日は、社員12人が参加し、組合職員の指導のもと山桜とケヤキ合計90本を植樹した。

往時の広葉樹林を蘇らせるため、植樹には、地元で種から育てられた「地域性苗木」を用いた。

同社は、他の建設企業にもこうした活動への参加を呼び掛け、環境保全の輪をさらに広げたいと考えている。



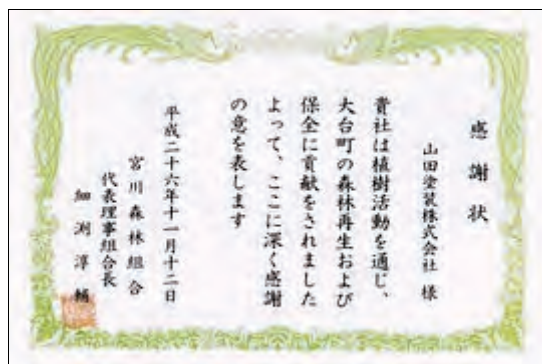
宮川森林組合職員による植樹指導



人工林伐採跡地での植樹作業



植樹活動



宮川森林組合からの感謝状

在来魚の河川放流活動（(株)久盛建設工業・(株)橋爪組）

(株)久盛建設工業、(株)橋爪組は、平成24年より、地元白山市を流れる大日川でヤマメ、ゴリなど外来魚の放流活動を行っている。

大日川は、霊峰白山から日本海に流れ込む急流・手取川の支川で、大日川ダム完成後も、豪雨のたびに河床が洗掘され、魚のえさ場が失われてきた。また、上流地区の水田から流れ込む水で富栄養化が進むなど、魚の生息環境が変化しており、近年は在来魚のヤマメやゴリの生息数の減少が目立つようになっていた。

同社らは、大日川のこうした状況を改善し、豊かな川を復活させようと、地元の町会や漁業協同組合、友釣り同好会と連携して、稚魚放流の取組みを開始した。

今までに放流した魚種と数、参加者数は次の通りである。

- ①平成24年：ヤマメ 1,500 匹（15 人）
- ②平成25年：ヤマメ 3,000 匹（16 人）
- ③平成26年：ゴリ 3,000 匹（16 人）

同社らは、こうした活動を通じて自然環境を守るとともに、建設業のイメージを向上させ、地域から信頼される存在となることを目指している。



大日川（下野大橋下流右岸）



放流活動準備



放流開始



ゴリの稚魚 3,000 匹の放流

(5) 社会福祉活動

会員企業の社会福祉活動として、次の事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B5-01	富山県	(株)宮木建設	フィリピンの台風被災者への物資支援活動

事例 B5-01：富山県

フィリピンの台風被災者への物資支援活動（(株)宮木建設）

(株)宮木建設では、社長がフィリピンのハイスクールに通う子どもの里親となったことが縁で、5年ほど前から、使われなくなった夏服や靴、かばんなどの提供を一般市民に呼び掛け、フィリピンの子どもたちに贈ってきた。

2013年8月には、台風で大きな被害に遭ったアンティポロ市、パシグ市から物資支援の協力要請があり、各所の協力を得ながら、衣類や靴など大量の物資を集めて、同年のクリスマスまでに届けた。その後も、毎年4回のペースで物資を送り続けている。

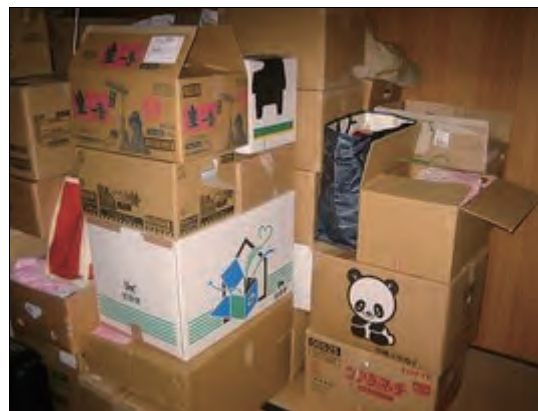
同社の支援活動に対して、フィリピン各地の市長から毎年のように感謝状が届くとともに、子どもたちからのお礼の手紙が数多く寄せられている。

また、この活動がマスコミに取り上げられたことをきっかけに、日本全国から同社宛に衣類などの支援物資が届けられるようになり、今では多くの国民を巻き込んだ国際貢献活動となっている。

同社は、支援活動によって日本国への親近感が増すとともに、建設業のイメージアップに繋がることを願っている。



マスコミを通じた物資提供の呼び掛け



集まった支援物資



フィリピンからの感謝状



贈られた服を着て喜ぶ子どもたち

(6) 建設業ふれあい活動

会員企業の建設業ふれあい活動として、次の事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B6-01	三重県	(株)坂下工務店	「おおきんな祭」(感謝祭)の開催

事例 B6-01 : 三重県

「おおきんな祭」(感謝祭)の開催 ((株)坂下工務店)

(株)坂下工務店は、日頃お世話になっている地元の人々に“暮らしを楽しんでいただき”との思いから、様々なイベントを定期的で開催している。その一つが、平成13年より毎年11月に開催している「おおきんな祭」(感謝祭)である。

平成26年度は、11月23日、同社全社員と協力会社からの応援の総勢63人が、木工教室、スイーツデコ教室、光るどろ団子づくり、ネイルコーナー、建設機械運転、玉入れ、チャリティーバザーなどで400人の来場者をもてなした。

同社は、こうしたイベントによって感謝の気持ちを伝えることで、地元との絆をさらに深めたいと考えている。



おおきんな祭 (玉入れ)



木工教室



スイーツデコ作品



光るどろ団子づくり



ネイルコーナー

(7) 啓蒙活動

会員企業の啓蒙活動として、次の4事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B7-01	北海道	(株)出口組	小学生の環境学習出前授業
B7-02	愛知県	(株)加藤建設	ユニフォームデザインコンテストの開催
B7-03	富山県	梅本建設工業(株)	学生・女性技術者向け現場見学会の開催
B7-04	奈良県	(株)上田工務店	高校の建設作業実習への講師派遣

事例 B7-01：北海道

小学生の環境学習出前授業（(株)出口組）

(株)出口組は、平成24年、地元の静内小学校にLED照明を寄贈したことをきっかけに、同校6年生を対象とした環境学習の出前授業を実施することにした。

これは、「電気と地球温暖化」をテーマとした授業で、最初に照明をLEDに交換することが、電気代の節約と地球温暖化防止に繋がることを身近な例で説明し、次に発電機付き自転車のペダルをこぐ重さの変化で、白熱電球とLED電球の発光効率の違いを体感してもらった。最後に、「節電の輪」が家庭から地域に広がってほしいとの思いを込めて、児童全員にLED電球をプレゼントした。

同社では、この他にも毎年春と秋の2回、安全大会に合わせた献血活動に30人以上の職員が参加するなど、地域への貢献を第一の使命と考え、実践している。



節電と地球温暖化防止の講義



白熱電球とLED電球の違いを体感

ユニフォームデザインコンテストの開催（株）加藤建設

（株）加藤建設は、平成 27 年 1 月、中部建設青年会議の協力を得て、名古屋モード学園との異業種連携企画「インフラクリエーター（現場監督）スタイリッシュプロジェクト」と名付けたユニフォームデザインコンテストを開催した。

これは、現場作業服の刷新を計画した同社が、そのデザインを名古屋モード学園の学生にお願いしたところ、同校の「産学直結ケーススタディ」の一環として実現した催しで、業界初の試みとして注目を集めた。デザインは、ワーキングウェアとブルゾン（防寒着）の 2 部門とし、まず工事現場のプレゼンテーションでそれぞれのイメージを掴んでから、作品制作に取り掛かってもらった。

4 週間後、集まった約 240 作品の中から、一次審査で入選作各 10 点が選ばれ、さらに 3 点に絞ってから社内投票で最優秀作品を決定した。表彰式は、学生たち自らの演出で行われ、各賞の発表では会場が大いに盛り上がった。

同社は、この取組みが全国に広がり、工事現場のイメージが一新され、建設業への関心が高まることを期待している。



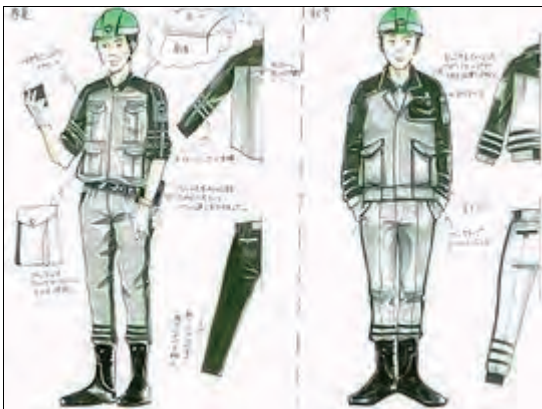
工事現場のプレゼンテーション



デザイン一次審査



表彰式



ワーキングウェア最優秀作品



ワーキングブルゾン最優秀作品

学生・女性技術者向け現場見学会の開催（梅本建設工業(株)）

梅本建設工業(株)は、発注者や学校、団体等と連携して、高校生、大学生、女性技術者を対象とした土木工事現場見学会を積極的に開催している。

平成 26 年度は、8 月に発注者、自治体、企業等の女性技術者、10 月には金沢工業大学の学生、南砺福野高校の生徒らを招いて、現場見学会、研修会を実施した。

このうち、富山河川国道事務所と地盤工学会の共催となった「女性技術者による現場見学会」では、能越自動車道における大規模盛土工事の情報化施工や、跨道橋の CIM などの詳細な説明があり、参加者は真剣な眼差しでメモを取っていた。



女性技術者による現場見学会



金沢工業大学現場見学会



南砺福野高校現場見学会

また、同社の工事現場では、地域住民とのふれあいの機会として、自治会や隣接工区と協働で、海岸、河川の草刈り・清掃作業を定期的に行っている。

こうした活動が評価され、平成 25 年度には高岡市の自治会より、平成 26 年度には氷見市、七尾市の自治会より感謝状が贈られた。

同社は、これからも地域との繋がりを大切にしていきたいと考えている。



海岸の定期清掃

高校の建設作業実習への講師派遣（(株)上田工務店）

(株)上田工務店は、平成 26 年 9 月～11 月、奈良県立吉野高等学校土木工学科に講師を派遣して、3 年生を対象とした建設作業実習を行った。

これは、奈良県職業能力開発協会からの要請に応えたもので、建設物の基礎構造と施工法の理解を目的とした実習である。合計 4 回の作業内容は次の通りである。

第 1 回（9 月 11 日）：重機での整地・転圧、測量、墨出し、型枠組立て

第 2 回（9 月 18 日）：鉄筋加工・組立て、コンクリート打設、土間金コテ仕上げ

第 3 回（10 月 16 日）：型枠取外し、墨出し、ブロック積み

第 4 回（11 月 6 日）：ブロック積み、ブロック天端モルタル塗り

すべてが初めての経験で、右往左往していた生徒も、実習を重ねる度に、今何をすべきか考えるようになり、ある程度理解が進むと、さらに良くするために質問するようになった。また、ものづくりの楽しさ、共同作業の大切さも学んだ。

同社は、これらの実習を通じて、これからの社会を担う世代に、建設業の素晴らしさを感じてほしいと願っている。



鉄筋組立て（第 2 回）



コンクリート打設（第 2 回）



土間金コテ仕上げ（第 2 回）



ブロック積み（第 3 回）



ブロック天端モルタル塗り（第 4 回）

4. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	第36回建設産業交通安全全道大会	9月29日	札幌市（ホテル札幌ガーデンパレス）	業界350人、一般6人、自治体7人
	交通安全運動街頭啓発（春の工事着工期と秋の工事追込期に実施）（札幌建設業協会）	6月3日、10月9日	（6月）札幌市白石区南郷通1丁目付近、（10月）札幌市豊平区月寒東12丁目付近	業界202人、一般1,620人、自治体18人
	夏休み親子で現場見学会（札幌建設業協会）	8月7日	札幌市円山動物園サル山改修工事	業界16人、一般52人
	高校生の建設工事現場見学会（札幌建設業協会）	9月15日、16日	手稲区西宮の沢マンション新築工事現場、厚幌ダム建設事業本体工事	業界4人、一般151人、自治体11人
	父母と教師による現場見学会（札幌建設業協会）	10月21日	2条小学校改築工事、開成中等教育学校流域貯留施設整備工事	業界4人、一般16人、自治体5人
	道路クリーン作戦（小樽建設業協会）	5月18日	小樽市・余市町・岩内町・黒松内町・真狩村	業界264人、自治体62人
	第4回むろらん港鉄人舟漕ぎ大会（室蘭建設業協会）	7月26日	室蘭市室蘭港中央ふ頭	参加総数500人
	第7回苫小牧港はすかつぶポートレース（室蘭建設業協会）	8月8日	苫小牧市苫小牧西港	参加総数300人
	工業高校生の工事現場見学会（室蘭工業高校、苫小牧工業高校）（室蘭建設業協会）	9月8日、11日	苫小牧港西港、日高自動車道樽前山火山砂防	業界17人、一般68人、自治体等2人
	工業高校生の工事現場見学会（室蘭工業高校、苫小牧工業高校）（室蘭建設業協会）	10月8日、27日	室蘭工大女子寮新営、室蘭市東町大和団地、厚真町児童会館建設、苫小牧市日新市営団地	業界7人、一般78人、自治体2人
	建設産業安全大会（室蘭建設業協会）	9月25日	室蘭建設会館	業界200人
	地域創生フォーラムー再生から創生へー（空知建設業協会）	11月26日	まなみーる岩見沢市文化センター	業界171人、一般60人、自治体25人
	高齢者世帯等の自宅前を除雪ボランティア（旭川建設業協会）	2月14日	旭川市内中心部の国道・道道・市道に隣接する高齢者世帯と空き家に面した歩道	業界58人、自治体148人
	建設工事現場見学会（旭川建設業協会）	4月15日	北彩都団地新築工事	業界14人、生徒等27人、教諭1人
	高校生の建設工事現場見学会旭川工業高等学校建築科（旭川建設業協会）	6月5日、10月19日	ロジェ北彩都（東棟）新築工事、ホテルグランティア旭川駅前建築工事、プラタナス新築工事、名寄市立大学図書館主体工事他	6月：生徒39人、教諭3人、協会5人 10月：生徒40人、教諭3人、協会9人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	高校生の建設工事現場見学会 旭川工業高等学校土木科（旭川建設業協会）	8月25日	旭川十勝道路富良野市北の峰トンネル、富良野北道路新富良野大橋下部工事	生徒40人、 教諭3人、 協会12人、 自治体9人
	高校生の建設工事現場見学会 名寄産業高校（旭川建設業協会）	10月20日	名寄市立大学図書館主体工事、 名寄市民文化センター他	生徒52人、 教諭6人、 協会4人
	路線バスの車内で乗客に交通安全を啓蒙（旭川建設業協会）	通年	旭川協会近くのバス停付近	バス利用者
	「旭川育児院 ひと月早いクリスマス」活動（旭川建設業協会）	11月24日	児童養護施設 旭川育児院、 れんじやくホーム	協会6人、 院児71人、 先生33人
	地域防災リーダー研修会（旭川建設業協会）	11月12日	旭川建設会館	業界11人、 一般37人、 自治体・国10人
	東十勝ロングトレイルツアー（自然体験型観光ツアー）（帯広建設業協会）	6月27日、 5月23日、 10月17日 3月21日、 11月21日	中川郡豊頃町、 十勝郡浦幌町周辺地域	業界30人、 一般200人、 自治体20人
	交通安全グッズの寄贈（帯広建設業協会）	3月30日	帯広市教育委員会学校教育課	業界131人、 自治体2人
	「第29回道道クリーン作戦」（帯広建設業協会）	5月12日	帯広市、鹿追町、大樹町、足寄町、浦幌町	業界228人
	帯広市社会福祉協議会等への寄付（帯広建設業協会）	6月9日	帯広市（福祉協議会）	業界（優良表彰企業）25人、自治体2人
	創立100周年記念講演会「人にやさしいまちづくりを目指して」（帯広建設業協会）	11月28日	帯広市・市民文化ホール（大ホール）	業界200人、 一般700人
	第2回釧根除雪車チャンピオンシップ（釧路建設業協会）	2月7日	釧路港耐震岸壁	業界30人、 一般120人、 自治体16人
	「地域と共に歩む建設業」パネル展（釧路建設業協会）	2月7日、 8日	釧路市観光国際交流センター内Bホール入口	業界10人、 一般300人
	輸送繁忙期交通安全大会（釧路建設業協会）	10月6日	釧路センチュリーキャッスルホテル	業界280人、 自治体6人
	第3回釧根除雪車チャンピオンシップ（釧路建設業協会）	10月24日	釧路市イオンモール昭和店 東側駐車場	業界30人、 一般60人、 自治体17人
	オホーツク管内建設産業安全大会（網走建設業協会）	4月9日	北見市（北見芸術文化ホール）	業界574人、 自治体6人
	建設現場見学会 北見工業大学社会環境工学科（網走建設業協会）	10月16日	網走建設管理部、 北見出張所管内事業箇所 小石川広域河川改修工事等	業界1人、 一般38人
	建設現場見学会 北見工業高校建設科（網走建設業協会）	10月23日	北見市常磐道営住宅、 小石川広域河川改修工事等	業界1人、 一般38人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
青森	中学生を対象とした体験型現場見学会	9月3日	十和田市立四和中学校内	業界8人、生徒他15人、自治体5人
	青森県立聾学校文化祭支援活動（青年部会東青支部・三八支部）	10月31日	青森県立聾学校	業界14人
宮城	協会作成のDVD、コミック本、記録誌総集編を幼稚園、小・中学校へ寄贈	6月18日、7月1日	宮城県・仙台市教育委員会	協会4人、教育委員会5人
	お父さんの仕事を見学してみよう 2015 夏	8月11日	仙台湾南部海岸深沼工区第2復旧工事	業界約35人、一般約20人
	中学生の職場体験学習	11月10日～13日	太白区管内舗装補修工事、資材置場他、三陸沿岸道路・南三陸道路4号トンネル等	業界約30人、一般4人、自治体5人
	大相撲仙台場所への特別協賛	8月16日	大相撲夏巡業仙台場所 仙台市体育館	来場者7,000人（満員御礼）
	全国建設青年の日（7月28日）制定事業（清掃活動）	7月28日	宮城郡利府町 宮城スタジアム付近の県道等	業界78人
	定期的献血活動	通年	気仙沼市本吉保健福祉センターいこい	月間49人、年間総数891人
	福島	第3回親子建設現場見学会	7月24日	JR常磐線復旧工事現場等（山元町～新地町）
道路ふれあい月間清掃奉仕活動		8月10日	各支部の主要幹線道路	業界2,161人
郡山北工業高校現場実習（郡山支部）		7月7日～9日	郡山支部管内11社	参加総数40人
学校法人松韻学園福島高校建設現場実習（県北支部）		8月4日～6日	県北支部管内7社	参加総数15人
福島工業高校建設現場実習（県北支部）		7月22日～24日	県北支部管内8社	参加総数21人
二本松工業高校建設現場実習（二本松支部）		9月1日～3日	二本松支部管内14社	参加総数36人
磐城農業高校建設現場実習（いわき支部）		9月2日～4日	いわき支部管内10社	参加総数37人
福島明成高校建設現場実習（県北支部）		9月7日～11日	県北支部管内9社	参加総数23人
岩瀬農業高校建設現場実習（郡山支部・須賀川支部）		9月9日～11日	郡山支部管内1社、須賀川支部管内12社	参加総数37人
会津農林高校建設現場実習（若松支部）		9月15日～17日	若松支部管内7社	参加総数16人
会津工業高校建設現場実習（若松支部・宮下支部・猪苗代支部）		7月7日～9日	若松支部管内13社、宮下支部管内5社、猪苗代支部管内1社	参加総数40人
平工業高校建設現場実習（いわき支部）		10月13日～16日	いわき支部管内企業9社	参加総数40人
勿来工業高校建設現場実習（いわき支部）		10月20日～22日	いわき支部管内企業9社	参加総数37人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
福島	喜多方桐桜高校建設現場実習 (喜多方支部)	10月28日 ~30日	喜多方支部管内7社、 若松支部管内8社、 宮下支部管内1社	参加総数 39人
	福島明成高校建設現場見学会	7月9日	霊山道路、 相馬西道路	参加総数 43人
	喜多方桐桜高校建設現場見学会	11月10日	山崎排水樋管改築工事 等	参加総数 41人
	勿来工業高校建設現場見学会	10月20日	藤沼ダム、 白河文化交流館	参加総数 34人
	平工業高校建設現場見学会	7月7日	相馬西道路、 JR常磐線(新地町)	参加総数 42人
	相馬農業高校建設現場見学会	7月2日	阿武隈東道路	参加総数 18人
	会津農林高校建設現場見学会	7月30日	JR常磐線(新地町)	参加総数 22人
	磐城農業高校建設現場見学会	8月4日	藤沼ダム、 国道49号バイパス	参加総数 42人
	岩瀬農業高校建設現場見学会	7月13日	国道49号、 国道6号バイパス	参加総数 42人
	二本松工業高校建設現場見学会	9月14日	国道49号バイパス、 藤沼ダム	参加総数 40人
	郡山女子大学建設現場見学会	6月18日	鶴城小学校、 白河文化交流館	参加総数 15人
	会津工業高校建設現場見学会	9月11日	須賀川市役所、 白河文化交流館	参加総数 35人
	福島工業高校建設現場見学会	6月23日	鶴城小学校、 白河文化交流館	参加総数 42人
	松韻学園福島高校建設現場見学会	9月24日	須賀川市役所、 藤沼ダム	参加総数 25人
	郡山北工業高校建設現場見学会	9月29日	須賀川市役所、 白河文化交流館	参加総数 41人
茨城	平成27年度花壇整備活動(大子支部)	5~10月 (計6回)	国道118号線沿いバイパス(大子町池田)	業界48人、 自治体1人
	中学生の建設体験学習(大子支部)	7月6日	大子町立南中学校	業界14人、 一般19人
	道路環境美化活動(大子支部)	6月3日、 4日	大子町管内の国道118号、 461号、県道沿線	業界132人、 自治体3人
	「道の日」道路清掃活動(高萩支部)	8月10日	日立(国道293号・日立東海宣)、 高萩(高萩インター線、日立いわき線間)、 北茨城(北茨城大子線)	業界130人、 自治体30人
	「道の日」清掃活動(鉾田支部)	8月10日	鉾田工事事務所(県道水戸鉾田佐原線・茨城鹿島線・水戸神栖線、 国道355号線)	業界80人、 一般24人、 自治体26人
	平成27年度「道の日」清掃活動(潮来支部)	8月10日	潮来市「道の駅」周辺 県道及び市道5.3km	業界150人、 自治体15人
	「道の日」清掃(筑西支部)	8月10日	筑西土木事務所管内	業界153人
	「道の日」道路美化活動(常総支部)	8月10日	国道294号線バイパス 石下地内	業界57人、 自治体10人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
茨城	献血事業（常総支部）	6月17日	茨城県建設業協会常総支部	業界85人、 一般5人、 自治体3人
	建設ふれあい祭り in 境（境支部）	8月22日	茨城県猿島郡境町 利根川河川敷船着場	業界80人、 一般1,200人、 自治体50人
栃木	総合学習支援活動（芳賀支部）	平成26年 12月5日、 11月27日	真岡市立真岡小学校	業界9人、 一般243人
	愛ロードとちぎ、愛リバーとちぎ（道路・河川の清掃）（芳賀支部）	1～11月 （年6回）	真岡市地内の国道294号、 一級河川五行川	業界36人
	高校生現場見学会（芳賀支部）	11月20日	真岡管内の建設現場	業界4人、 一般42人
	総合学習支援活動（下都賀支部）	2月10日	栃木市立大宮北小学校	一般155人
	総合学習支援活動（那須支部）	9月26日	那須町立那須高原小学校	業界10人、 一般30人
	チャリティフリーマーケット（那須支部）	9月27日	道の駅東山道伊王野	業界10人、 一般100人
	総合学習支援活動（日光支部）	10月17日	日光だいや川公園大駐車場	一般45人
	総合学習支援活動（鳥山支部）	11月11日	那須烏山市立江川小学校	一般175人
	愛ロードの計画（計画道路及び会場の清掃）（鳥山支部）	7月21日	会場周辺の国県道及び市道	業界53人、 自治体67人
	総合学習支援活動（阿蘇支部）	9月28日	佐野市立吾妻小学校グラウンド	一般43人
	渡良瀬川クリーン運動（足利支部）	5月10日	田中橋左岸	業界28人
	足利花火大会道路クリーン作戦（足利支部）	7月30日	足利市内の県道、市道	業界70人
	足利織姫神社清掃（足利支部）	10月23日	足利織姫神社	業界28人
	足利尊氏公マラソン大会のコース清掃（足利支部）	10月30日	足利市内の県道、市道	業界50人、 自治体20人
群馬	第28回道路クリーン作戦	5月29日	県下一斉（拠点：富岡）	業界1,919人、 内自治体約30人
	群馬県総合防災訓練（沼田支部）	9月5日	沼田市内	業界10人
	利根川水系連合・総合水防演習（伊勢崎支部）	5月16日	伊勢崎市内	業界20人
	館林・邑楽の川大掃除（館林支部）	11月26日	館林・邑楽郡内	参加総数80人
	板倉町総合防災訓練（館林支部）	7月12日	板倉町内	業界20人
	桐生市堀マラソン大会事前清掃（桐生支部）	2月8日	桐生市内	業界50人
	桐生八木節祭り後清掃ボランティア（桐生支部）	8月10日	桐生市内	業界50人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
群馬	広域幼稚園・保育園への砂入れボランティア（桐生支部）	11月4日	桐生市内、みどり市内	業界12人
	まえばし道路フェア2015（前橋支部）	8月18日	前橋敷島公園バラ園駐車場	業界50人
	第8回公園クリーン作戦（前橋支部）	10月26日	前橋公園	業界70人
	渋川市総合防災訓練（渋川支部）	11月8日	渋川市内	業界15人
	保育園への砂入れボランティア（太田支部）	9月16日	太田市内	業界12人
埼玉	春の清掃活動	5月30日	（Aコース）東松山市材木町～松葉町2.6Km、（Bコース）東松山市松葉町～市ノ川2.7Km	業界20人、自治体30人
	第6回若泉公園桜まつり	4月4日	若泉運動公園（本庄市若泉2丁目地内）	業界22人
	新河岸川放水路・びん沼川環境浄化活動	6月28日	びん沼川緑地公園周辺	業界88人、一般500人
	ふれあい市野川クリーンアップ作戦	11月7日	吉見百穴前 市野川河川敷	業界22人、一般100人
千葉	九都県市防災訓練（北総支部・千葉支部と合同）	8月29日、30日	佐倉市城址公園自由広場周辺会場、千葉工业大学グラウンド	協会本部、北総支部、千葉支部会員等
	管内官民合同水防訓練（東葛支部）	6月19日	大堀川防災レクリエーション公園内（柏市）	会員21社26人、自治体等、参加総数78人
	花火大会翌日の清掃ボランティア（東葛支部）	8月2日	江戸川河川敷（松戸市内）	会員等60人
	大津川周辺の環境美化活動（東葛支部）	9月25日	大津川周辺（柏市）	会員等35人
	青年部会の建機体験学習会（東葛支部）	9月28日	柏市立大津ヶ丘中学校	青年部会・支部会員、中学生等
	管内4市合同水防訓練（君津支部）	6月26日	袖ヶ浦市横田の小櫃川河川敷	会員等15人
	富津下洲海岸の大規模清掃活動（君津支部）	6月29日	富津市「下洲海岸」	会員・自治体等、参加総数100人
	小櫃川堰周辺の流竹木撤去活動（君津支部）	9月29日	小櫃川の小櫃堰周辺（木更津市）	君津支部青年部会等70人
	袖ヶ浦市内県道の清掃活動（君津支部）	10月15日	南総昭和線など（袖ヶ浦市）	君津支部会員・自治体等計100人
	いなげの浜清掃活動（千葉支部）	7月11日	いなげの浜（千葉市美浜区）	千葉支部・市民等参加総数530人
	千葉土木管内官民合同水防訓練（千葉支部）	8月19日	県立幕張海浜公園Gブロック（浜田川右岸）	会員・自治体等計75人
	青年部会の建機体験学習会（千葉支部）	9月16日	千葉市立高洲第4小学校（千葉市美浜区）	千葉建協青年部、千葉支部会員、自治体等
	県土整備部震災訓練・車両移動・橋梁点検等（千葉支部・香取支部）	9月1日	習志野市、香取市ほか	県土整備部、千葉支部・香取支部会員等

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
千葉	旧江戸川堤防で環境美化活動 (京葉支部)	4月18日	舞浜高潮堤防護岸(浦安市)	京葉支部41社60人他
	葛南地区 官民合同水防訓練 (京葉支部)	9月30日	浜野野球場(船橋市)	支部会員・自治体等計110人
	2市・1町の広域大規模清掃活動 (館山支部)	7月14日	館山市～南房総市～鋸南町管内の道路、河川、海岸	会員70人
	安房土木管内水防訓練(館山支部)	6月26日	平久里川河口周辺(館山市)	会員39社45人、自治体40人
	館山夕日棧橋の清掃活動(館山支部)	8月3日	館山港多目的観光棧橋	青年部15人
	青年部会の建機体験学習会 (館山支部)	9月28日	県立安房拓心高等学校(南房総市)	青年部会、CCIちば
	大多喜バイパスほかの清掃活動 (市原支部)	7月15日	国道297号(大多喜街道)起点付近、館山道市原IC付近、他	会員50人
	県道・鼠坂付近の草刈り・竹等の長枝伐採・清掃活動(長生支部)	7月10日	県道千葉茂原線(茂原市～長生郡長柄町)	会員70人
	一宮川河口クリーン事業(長生支部)	9月19日	一宮川河口周辺(一宮町)	長生支部会員・ボランティア団体等、参加総数500人
	鴨川松島再生プロジェクトに伴う竹木伐採(鴨川支部)	9月19日	松島対岸の県道下斜面林(鴨川市)	支部会員、県・市の職員等
	水防訓練で土のう作り、備蓄 (鴨川支部)	10月20日	鴨川建設会館(鴨川市)	会員40人
	管内合同水防訓練と会場周辺の清掃活動(香取支部)	6月26日	香取市小見川地先「黒部川河川敷」	会員・自治体等計約90人
	小中学校通学路の除草等の活動(香取支部青年部会)	7月3日	神崎町内2ヶ所	会員15人
	匝瑳市ゴミゼロ運動に協賛参加(八日市場支部)	5月31日	匝瑳市内一円	会員12社25人、市民等
	海匝地域官民合同水防訓練(八日市場支部)	6月9日	山武郡横芝光町横芝光IC出口付近の「銚子連絡道」建設予定地	会員53人、自治体等15人、参加総数68人
	管内自治体と連携の27年度「水防演習」(北総支部)	5月23日	成田市内利根川右岸	会員企業等、参加総数400人
	支部管内清掃活動(北総支部)	6月25日	北総支部管内(成田市、佐倉市等)	会員37社50人
	「根木名川みんなでおそうじ」活動への協賛参加(北総支部)	7月24日	根木名川周辺(成田市東和田)	会員・自治体等、参加総数260人
	建設重機体験学習会(北総支部青年部会)	6月12日	佐倉東小学校グラウンド(佐倉市)	青年部15人等
	水防訓練・御宿中央海岸の清掃活動(夷隅支部)	7月29日	「文化とスポーツの森」敷地内(いすみ市深谷)御宿中央海岸	夷隅支部、夷隅土木事務所、夷隅地域4市町
	地区官民合同水防訓練(銚子支部)	5月27日	唐子公園(銚子市)	銚子支部45人、県・市職員等

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
千葉	さんさんフェスタ 2015 (銚子支部)	6月7日	千葉科学大学駐車場 (銚子市)	銚子支部 15人
	旭市内海水浴場と海岸の清掃活動 (銚子支部)	7月5日	旭市椎名内海岸の「矢指ヶ浦海水浴場」等	会員 36社
	名洗港周辺の美化運動 (銚子支部)	9月28日	名洗港周辺 (銚子市)	銚子支部会員等 90人
	白里海岸清掃及び周辺道路の草刈り、砂撤去活動 (山武支部)	6月24日	白里中央海岸 (大網市内)	会員等、参加総数 135人
	東金市内幹線道路の清掃活動 (山武支部)	7月24日	国道 126 号沿い (東金市内)	会員約 100人、自治体等
	山武土木管内水防訓練 (山武支部)	7月31日	東金浄化センター敷地内 (東金市内)	会員 20人、県・市職員等 70人
東京	「耐震化相談窓口」の設置	随時	東京建設業協会内	相談件数 96 件、会員紹介数 6 社 (12 月末現在)
	東京都主催「耐震キャンペーン」への参加	展示会：8月23～25日、平成28年1月15日～17日 相談会：9月2日、平成28年1月22日	新宿西口広場イベントコーナー (8月：耐震改修工法等展示会)、都庁第一本庁舎レセプションホール (9月：耐震化個別相談会)	8月：展示会来場者 100人、9月：相談件数 5 件
	東京都主催「防災展 2016」への出展	平成 28 年 3 月 11 日～13 日	東京国際フォーラム	
神奈川	かながわ建設ガイダンスセミナーの開催	7月13日	神奈川県立青少年センター 大ホール	業界 20 社、一般 350 人、自治体 10 人、参加総数 380 人
	第 5 回建設フォーラムの開催	5月18日	ワークピア横浜	業界 280 社、自治体 160 人、参加総数 440 人
	災害対応通報訓練	11月18日	神奈川県建設業協会内	参加総数 40 人
	ドローン操作教習	11月6日	神奈川県総合防災センター	参加総数 20 人
	箱根駅伝事前パトロールでの PR	11月28日	大磯駅から二宮駅までの区間	業界 4 人、関東学生陸上競技連盟学生 4 人、横浜国道事務所 10 人
	横浜市総合防災訓練 (横浜支部)	9月6日	中区 山下公園	業界 46 人、参加総数 3000 人
	担い手育成のための工事現場見学会 (横浜支部)	4月17日、28日、5月9日、6月23日、11月10日	金沢区総合庁舎新築工事・県立商工高校新築工事 建設現場	参加総数 330 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
神奈川	神奈川横浜住まいみらい展 (横浜支部)	10月17日 ~18日	横浜産貿センター1階 マリネリア	参加総数 4,800 人
	平成27年度川崎市総合防災訓練 (川崎支部)	8月30日	川崎市中央卸売市場北 部市場	支部会員 20人、 参加総数約 1,100 人
	たまがわ水辺の教室 2015 (川 崎支部)	9月27日	大師橋下流多摩川河口 干潟	業界 34人、 一般 116人、 参加総数 150人
	相模川クリーン作戦 (相模原 支部)	6月7日、 10月25日	相模川 高田橋周辺	6月:建設業協会 85人、 一般 1,396人 10月:建設業協 会 68人、 一般 1,229人
	第4回よこすか建設フェスタ (横須賀支部)	5月24日	長井海の手公園「ソレ イユの丘」	業界 200人、 参加総数 6,000 人
	よこすかＹＹのりものフェス タ 2015 (横須賀支部)	6月13日 ~14日	JR 横須賀駅、 ヴェルニー公園、 三笠公園、 海上自衛隊横須賀地方 総監部ほか	参加総数 126,000 人
	第4回建設フォーラム (藤沢 支部)	11月27日	藤沢市民会館小ホール	参加総数 300人
	神奈川県「きれいな道づくり 活動」(茅ヶ崎支部)	10月24日	茅ヶ崎市内	業界 7人、 一般 20人、 自治体 20人、 参加総数 50人
	平成27年度茅ヶ崎消防防災フ ェスティバル (茅ヶ崎支部)	10月25日	ＴＯＴＯ株式会社 茅 ヶ崎工場	業界 25人、 一般 500人、 自治体 3人、 参加総数 3,000 人
	平塚市緑化まつり事業 (平塚 支部)	4月25日	平塚総合公園内	協会 22人、 一般 47,000人、 自治体 100人
	平塚駅前大清掃事業 (平塚支 部)	7月22日	平塚駅前の周辺及び道 路	業界 85人、 自治体 6人
	平塚市総合防災訓練事業 (平 塚支部)	8月29日	平塚市総合公園	業界 29人、 一般 1,975人、 自治体 175人
	箱根見守り隊の結成 降灰訓 練 (小田原支部)	10月2日	箱根	参加総数 140人
	春の公園せせらぎ祭り (海老 名支部)	4月18日	県立相模三川公園	業界 5人
えびなクリーン作戦 (海老名 支部)	6月14日	杉本小学校区	業界 20人、 参加総数 684人	
県央地域不法投棄撲滅キャン ペーン (海老名支部)	9月13日	座間市 座架依橋周辺	業界 20人、 参加総数 1,849 人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
山梨	第1回建設まつり（第3回建設安全まつり）	10月12日	アイメッセ山梨Cホール・屋外展示場（甲府市）	業界130人、一般1,700人
	平成27年度建設業合同企業説明会・セミナー	7月15日	ベルクラシック甲府（甲府市）	業界47人、一般99人
	平成27年度高校生等建設現場見学会	6～11月（13回）	東京港トンネル工事（川崎市）、中部横断道トンネル工事・橋梁工事、江戸東京たてもの園（小金井市）、明治村（犬山市）、浜名湖ガーデンパーク（浜松市）ほか	13回合計：生徒489人、教員42人
	平成27年度高校生等現場実習	7～8月（7回）	7回合計：会員企業他49社	7回合計：生徒112人
	小学生の建設機械試乗体験等	11月（4回）	八代小学校、白根源小学校（南アルプス市）、市川小学校（市川三郷町）、塩山北小学校（甲州市）	4回合計：業界50人、一般141人
	園内の設備整備（砂場の入れ替え、グラウンド整備、付属設備補修等）	11月21日	児童養護施設「くずはの森」（大月市）	業界22人、一般3人
	富士川町内町道美化活動（市川建設業協会）	6月14日	富士川町内町道	業界13人
	峡南勤労センター敷地内美化活動（市川建設業協会）	8月18日	身延町（旧中富地区）	業界8人
	身延町立久那土中学校内の環境美化活動（市川建設業協会）	7月18日	身延町（旧下部地区）	業界9人
	市川三郷町（旧市川大門町）県道四尾連湖公園線沿道の除草及び花壇手整備（市川建設業協会）	5月12日、9月15日	市川三郷町（旧市川大門地区）	業界11人
	山田川環境美化活動（市川建設業協会）	3月12日	市川三郷町（旧六郷地区）	業界4人
	須玉バイパス除草作業（峡北地区建設業協会）	6月22日～30日	国道141号須玉バイパス	業界157人
	あけぼの医療福祉センター環境奉仕作業（峡北地区建設業協会）	10月	韮崎市旭町上條南割地内 あけぼの医療福祉センター	業界18人
	ジャーマンアイリス手入れ（甲府地区建設業協会）	7月2日	甲府市荒川河川敷	業界90人
	草刈・整備作業（甲府地区建設業協会）	9月29日	甲斐市竜王駅北口ポケットパーク内	業界74人
	道路清掃（甲府地区建設業協会）	11月19日	南アルプス市桃園 楡形7号線	業界74人
献血活動（甲府地区建設業協会）	11月14日	イオンモール甲府昭和	業界63人、一般61人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
山梨	緊急無線機体制の常設（甲府地区建設業協会）	（通年）		業界 88 人、自治体 10 人
	第 20 回 C C I カップ低学年野球大会（塩山建設業協会）	11 月 28 日	塩山総合グラウンド	業界 15 人、一般 250 人
新潟	建設業！魅力発見ツアー（建設現場説明会）（村上支部）	7 月 17 日	旭橋、290 号改良工事	青年部 18 人、高校生 32 人、自治体 6 人
	「村上・笹川流れ国際トライアスロン大会」スイム会場の清掃・整備活動（村上支部）	9 月 11 日	瀬波海水浴場	青年部会員等 42 人
	土木の日フェスティバル（新発田支部）	11 月 29 日	J A 北越後 営農センター	青年部 33 人、一般 600 人、自治体 3 人
	土木体験学習（ダム見学、自然観察等）（新津支部）	10 月 27 日	早出川ダム、衣岩・東光院河川ふれあい公園	小学生 30 人、会員 17 人、自治体 4 人
	新潟まつり「道路ふれあいコーナー」（新潟支部）	8 月 8 日	万代シティ	会員 14 人
	けやき通りクリーンアップ作戦（新潟支部）	11 月 21 日	新潟駅南けやき通り	会員 44 人、小学生等
	にいがたし下水道まつり（新潟支部）	9 月 5 日	新潟市古町モール	会員 10 人
	クリーン作戦（巻支部）	11 月 3 日	西蒲原土地改良区管轄地内	会員 37 人、一般約 170 人
	クリーン作戦（津川支部）	4 月 30 日	阿賀町津川地内（狐の嫁入り行列ルート）	会員 29 人
	狐の嫁入り行列開催に伴う水上ステージ設置（津川支部）	5 月 2 日～4 日	常浪川河川敷内	
	川づくり研修会（三条支部）	3 月 17 日	加茂川河川敷	会員 20 人、小学生 57 人
	環境美化運動（三条支部）	5 月 10 日	田上町地内の国・県道	会員 20 人、一般約 80 人
	Team ECO ACTION IN 三条・しらさぎ森林公園（三条支部）	10 月 4 日	三条市しらさぎ森林公園	会員 7 人、一般 181 人
	道路除雪 PR（三条支部）	10 月 25 日	下田「いい湯らてい」	会員 6 人、一般約 450 人
	第 26 回土木フェスティバル（長岡支部）	10 月 4 日	国営越後丘陵公園	会員 10 人、一般 7,608 人
	ふれあい建設現場（与板支部）	11 月 3 日	長岡市みしま会館	青年部会員 11 人、一般 2,600 人
	交通安全教室（小千谷支部）	6 月 6 日	小千谷中学校	青年部会員 2 人、中学生等 120 人
	道路除雪学習会（魚沼支部）	1 月 15 日	堀之内小学校	
	土木フェア（魚沼支部）	10 月 17 日	響きの森公園	
	十日町雪まつり雪上カーニバル会場舞台制作（十日町支部）	1 月 19 日～3 月 2 日	城ヶ丘ピュアランド特設会場	会員 31 人、一般 28,000 人
高校生への建設業 PR（十日町支部）	6 月 30 日、11 月 18 日	十日町総合高校、川西高校	会員 8 人、参加合計 221 人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
新潟	「土木の日」ふれあい・体験パークとおかまち（十日町支部）	10月17日	越後妻有交流館キナーレ	会員31人、一般6,600人
	塩沢商工土木施工技術実習協力（六日町支部）	5月18日～9月19日（12回）		会員延べ39人
	魚野川環境美化運動（六日町支部）	8月7日	魚野川河川敷	会員38人
	土木フェア（地域へのPR・啓発活動）（六日町支部）	10月11日	八色の森公園	会員16人
	海岸ポイ捨て禁止啓蒙看板設置（柏崎支部）	7月3日	東の輪海岸	会員12人
	灯の回廊製作ボランティア（安塚支部）	2月28日	安塚区	会員10人、一般約20,000人
	うらスポマラソン大会（安塚支部）	6月21日	浦川原区	会員5人、一般約600人
	地域防災について考える講演会（上越支部・安塚支部）	10月27日	やすね	青年部会員10人、一般240人
	牧っこ秋祭り 運営ボランティア（安塚支部）	11月3日	牧区公民館前広場	会員8人
	建設産業の仕事講座（上越支部）	平成26年12月10日	上越総合技術高校	会員9人、参加者25人
	万内川砂防公園 サマーフェスティバル（上越支部）	8月8日	万内川砂防公園	一般約2,000人
	こども仕事塾（上越支部）	8月22日	上越テクノスクール	会員15人、一般885人
	キャリア教育フォーラム in 妙高（上越支部）	8月24日	新井総合文化ホール	会員4人、中学生250人
	地域防災について考える講演会「東日本大震災～現場からの証言～」（上越支部）	10月27日	やすね	会員14人、参加者235人
	長野	まちづくりと土木・建設フェア（糸魚川支部）	10月17日	糸魚川建設会館
一日美化デー（海岸・海水浴場の清掃）（佐渡支部）		8月18日	羽茂地区・小木地区海岸及び海水浴場	青年部5人、一般22人
菊で一杯運動（南佐久支部）		4月から1年間	南佐久建設会館横の畑、南佐久支部管内の公共施設	業界156人
クリーンキャンペーン（道路清掃）（南佐久支部）		11月20日	国道141号、南佐久郡海ノ口～佐久市臼田伊勢宮	業界28人
	丸子修学館高等学校生徒の丁張技術指導（上小支部）	5月20日	丸子修学館高等学校	業界20人、生徒36人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長野	上田千曲高等学校建築科生徒の現場見学会（上小支部）	①5月29日、 ②10月26日	①長和町新庁舎建設事業、 小諸市庁舎等建設工事 ②平成27年度長久保宿保存整備事業長久保宿旅龍丸木屋保存整備工事ほか	①業界6人、 生徒38人、 教師2人 ②業界5人、 生徒38人、 教師2人
	自主パトロール（上小支部）	10月2日	①平成27年度防災・安全交付金（地すべり対策工事） ②平成27年度防災・安全交付金（街路）工事 ③上田市立第四中学校屋内運動場改築事業主体工事	業界9人
	丸子修学館高等学校生徒の夏休み期間における就業体験学習（上小支部）	7月25日～8月19日	会員企業4社の各現場	業界13人、 生徒9人
	丸子修学館高等学校生徒の企業研修（上小支部）	10月19日	土木：平成26年度防災・安全交付金（街路）工事、 平成27年度防災・安全交付金（修繕）橋梁補修（国道）工事、 平成27年度県単道路橋梁維持（舗装修繕）工事 千曲川戸倉管内維持工事ほか4現場 建築：上田市立第三中学校南校舎耐震補強大規模改造建築主体工事、 上田市内建築現場	業界22人、 生徒44人
	第20回建設旗争奪「上小中学校1年生野球大会」(上小支部)	11月7日～8日	東御市中央グラウンド、 東御市立東部中学校	業界5人、 生徒200人、 一般150人
	上田市立第四中学校屋内運動場見学会（上小支部）	11月20日	上田市立第四中学校	業界4人、 官庁10人、 生徒38人
	道路・歩道清掃活動（諏訪支部）	5月12日	長野県茅野市内一帯	会員5社120人
	公立中学校 職場体験学習（諏訪支部）	5月19日～20日、6月18日～19日、10月21日～22日	諏訪郡下諏訪町(株)六協本社屋、 下諏訪町耐震性貯水槽設置工事現場、 岡谷市山岸建設(株)本社屋ほか	3回合計： 業界77人、 中学生・教員10人
	献血奉仕活動（諏訪支部）	6月23日、25日、30日	赤十字血液センター諏訪出張所	業界39人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長野	岡谷市総合防災訓練（諏訪支部）	7月19日	岡谷市湊 岡谷市立湊小学校 校庭	業界100人、 一般350人、 自治体150人
	下水道建設工事現場見学会（諏訪支部）	8月4日	諏訪湖流域白樺湖幹線 茅野市塩沢	業界7人、 一般70人、 自治体3人
	興和工業（株）会社創立記念日社会貢献事業（河川の草取り、清掃）（諏訪支部）	8月8日	岡谷市田中町（一）塚間川	業界60人
	諏訪湖美化活動（諏訪支部）	6月27日、 8月28日、 11月13日	諏訪湖湖畔	3回合計： 業界30人
	県道清掃活動（諏訪支部）	6月6日、 7月31日	（主）下諏訪辰野線 岡谷市成田町	2回合計： 業界40人
	小学校児童による砂防えん堤工事現場見学会（諏訪支部）	6月30日 （2回）	①（砂）桑原二沢 諏訪市桑原 北沢えん堤 ②諏訪市大和（砂）千本木川	①業界5人、 一般53人、 自治体4人 ②業界6人、 小学生・教員27人
	道路クリーン作戦（伊那支部）	6月16日	上伊那郡 管内全域 （道路延べ延長274km）	業界287人、 自治体88人
	田沢川河川清掃、国道153号道路清掃（伊那支部）	7月24日	駒ヶ根市 田沢川 田の坂付近及び国道153号伊南バイパス	業界48人、 自治体15人
	建設系学科高校生等の大型重機操作実習（伊那支部）	10月19日	上伊那郡南箕輪村上伊那農業高等学校付近中の原牧場	業界3人、 高校生22人、 自治体2人
	献血事業（飯田支部）	6月30日、 11月9日	飯田建設会館	参加総数179人
	河川愛護活動（飯田支部）	6月20日、 8月29日、 10月31日	松川（飯田市水の手町）	3回合計： 業界52人
	飯田OIDE長姫高等学校 現場見学会（飯田支部）	11月12日	「和田バイパス」下市場トンネル、時又ふれあいセンター建設現場等	業界2人、 生徒・教員81人、 自治体2人
	長野県管理道路法面清掃ボランティア（木曾支部）	7月17日	北部：県道木曾福島（T）線 木曾町福島 塩湊 南部：国道256号 南木曾町 吾妻 大妻籠から大高取	業界29人
	伊那・木曾連絡道路沿道美化ボランティア（木曾支部）	10月9日	国道361号 木曾町 神谷ランプ橋下～南箕輪村 権兵衛トンネル 伊那側チェーン脱着場	業界14人、 自治体25人
平成27年度春季ふれあい献血活動（松筑支部）	5月15日	（株）松筑建設会館	業界120人、 一般4人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長野	道路クリーンキャンペーン活動（松筑支部）	7月23日	主要地方道路 松本環状高家線 松本市神林地籍「アルウィン球技場」周辺	業界68人、自治体15人
	平成27年度秋季ふれあい献血活動（松筑支部）	11月18日	(株)松筑建設会館	業界100人、一般2人
	クリーンアップ安曇野（安曇野支部）	6月18日	安曇野市穂高万水川左岸	業界30人、自治体24人
	高校生の工事現場見学会（安曇野支部）	7月29日	安曇野市内4現場	業界3人、生徒・教員43人、自治体3人
	高校生の現場実習（安曇野支部）	9月3日	南安曇野農業高校校庭	業界4人、生徒・教員27人、自治体2人
	高校生の現場実習（安曇野支部）	9月15日	安曇野市堀金（学校の第2農場）	業界5人、生徒・教員27人、自治体2人
	道路河川の草刈りボランティア（大北支部）	7月2日	国道148号、県道1路線、一級河川農具川1.9km	業界64人、自治体12人
	高校生の現場見学会（大北支部）	6月29日	北アルプス医療センターあづみ病院増築工事現場	業界7人、生徒30人、教員ほか11人
	一級河川乳川のアレチウリ駆除（大北支部）	9月3日	一級河川乳川の活動登録区間2kmのうち、重点活動区間約500㎡	業界30人、自治体10人
	第8回みんなで育てる協働の森づくり（千曲市植樹祭） 第8回みんなで育てる協働の森づくり（千曲市育樹祭）（更埴支部）	5月9日、10月10日	千曲市八幡 大池市民の森	業界20人、一般280人
	平成27年度 高校生等の現場見学会・現場実習（須坂支部）	5月12日	須坂園芸高校 校内	業界10人、生徒・教員42人、自治体1人
	平成27年度 高校生等の現場見学会・現場実習（須坂支部）	7月31日	長野市浅川ダム建設現場、都市計画道路高田若槻線工事現場	業界5人、生徒・教員43人、自治体1人
	高校生現場見学会（中高支部）	6月16日	中野市内	業界9人、一般18人
	高校生現場見学会（中高支部）	10月6日	中野市内	業界9人、一般28人
	第21回「建設で献血だ！」（長野支部）	4月8日	長水建設会館	業界63人
	春のゴミゼロ運動（長野支部）	5月25日	裾花川左岸 長野保健所～裾花橋	業界29人
	建設業 美化事業ボランティア（長野支部）	6月9日	支部管内 県道・市町村道28ヶ所	業界38社
	アレチウリ駆除事業（長野支部）	6月26日		業界14人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長野	第10回けんせつ杯中学生軟式野球大会（長野支部）	9月26日、27日	長野信金グラウンド、邦友グラウンド、若穂中央公園グラウンド、豊野東山第一、第二運動場	業界15人、一般約700人
	秋のゴミゼロ運動（長野支部）	10月15日	裾花川左岸 長野保健所～裾花橋	業界31人
	第22回「建設で献血だ！」（長野支部）	12月14日	長水建設会館	業界61人
	平成27年度フラワーロード事業（花の植栽、草取り等）（飯山支部）	6月8日、29日、7月21日、8月10日、24日	国道117号線沿いバイパス	業界50人、一般1,500人、自治体100人
静岡	鬼怒川堤防決壊による災害復旧活動（静岡建設業協会）	9月10日～18日	茨城県常総市 小貝川外	業界18人、自治体4人
	巴川清掃奉仕活動（静岡建設業協会）	6月17日	静岡市・巴川（流通大橋～静岡バイパス間、約500m）	業界52社93人
	献血運動（静岡建設業協会）	6月8日、11月12日	静岡市「セントラルスクエア静岡」	業界延べ43社145人、一般15人
	「道の日」道路点検・清掃活動（静岡建設業協会）	8月10日	静岡市内繁華街を中心にその周辺部	業界46社173人、自治体923人
	安倍川流木クリーンまつり（静岡建設業協会）	11月15日	静岡市・安倍川親水広場	業界31社147人、一般1,050人、自治体100人、参加総数1,300人
	親子現場見学会（静岡建設業協会）	7月18日	浜岡原子力発電所 災害対策現場	業界6人、一般39人
	道路美化運動清掃活動（清水建設業協会）	7月30日	静岡市清水区中心街さつき通り（延長3.6km）	業界80人
	高校生現場実習（清水建設業協会）	8月4日～6日、8月25日～28日	清水建設業協会会員企業（8社）	業界8人、一般22人
	親子現場見学会（清水建設業協会）	8月21日	静岡市・清水港新興津港埋立工事現場付近及び日の出埠頭周辺	業界18人、一般52人、自治体4人
	地域あんしん住まい応援隊（清水建設業協会）	11月11日	静岡市清水区内	業界12人
平成27年度道路クリーン作戦（主要幹線道路一斉清掃）（下田建設業協会）	8月27日	下田市及び賀茂郡下の主要幹線道路、国道135号・136号・414号、下田松崎線・下田石廊崎線	業界119人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
静岡	平成27年度 秋の交通安全運動 管内一斉美化運動（カーブミラー清掃）（下田建設業協会）	9月24日	下田市及び賀茂郡下の主要幹線道路、 国道135号・136号・414号、 下田松崎線・下田石廊崎線	業界97人
	下田土木事務所主催「土木の日」記念イベント（下田建設業協会）	11月21日	下田市 道の駅開国下田みなと	業界13人、 一般約1,000人、 自治体18人
	平成27年度河川愛護月間奉仕活動（富士建設業協会）	7月22日	富士市・富士宮市	業界65人
	県立富岳館高校インターンシップ（富士建設業協会）	8月20日、 21日	富士市・富士宮市の5現場	一般10人
	県立富岳館高校現場見学会（富士建設業協会）	6月18日	富士市・富士宮市の3現場	業界3人、 一般12人
	平成27年度親子現場見学会（富士建設業協会）	10月17日	国道1号BP新丸子藁科トンネル工事現場	業界21人、 一般16人
	平成27年度道路ふれあい月間奉仕活動（清掃活動）（富士建設業協会）	8月10日	富士市・富士宮市	業界63人
	道路・河川美化運動（袋井建設業協会）	7月6日～ 8月27日	袋井建設業協会管内道路8地域、 河川6地域	業界延べ434人
	第13回親子現場見学会（袋井建設業協会）	8月21日	浜松市天竜区佐久間町浦川他	業界10人、 一般36人
	高校生工事現場見学会（袋井建設業協会）	2月5日	国道1号袋井国本高架橋床版工事現場見学、 天竜川護岸工事現場見学	業界12人、 一般15人
	高校生現場実習（袋井建設業協会）	8月25日 ～27日	袋井建設業協会会員企業事務所及び工事現場	業界延べ40人、 一般20人
	第5回献血活動（袋井建設業協会）	9月17日	袋井建設業協会	業界41人、 一般1人、 自治体1人
	道路愛護・道路環境美化活動（天竜建設業協会）	7月31日、 8月26日	浜松市天竜区内の国県道	業界60人
	親子現場見学会（天竜建設業協会）	8月4日	愛知県新城市、豊川市 新東名高速道路ほか	業界2人、 一般41人
	親子現場見学会（三島建設業協会）	8月20日	東京外環自動車道 国分工事	一般83人、 うち委員7人
	高校生のインターンシップ（三島建設業協会）	11月11日、 12日	三島建設業協会会員企業9社	業界9人、 一般24人
	親子現場見学会の実施（沼津建設業協会）	8月19日	浜岡原子力館、 マリパーク御前崎	業界15人、 一般80人
	献血への協力（沼津建設業協会）	3月9日、 7月31日	沼津市役所玄関前	2回合計： 業界37人、 一般19人、 自治体50人
	高校生のインターンシップ（沼津建設業協会）	11月5日、 6日	沼津建設業協会会員企業及び現場	業界28人、 一般75人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
静岡	高校生現場実習（島田建設業協会）	7月27日～29日	焼津市・島田市内企業2社	業界2社、一般5人
	高校生現場見学会（島田建設業協会）	5月22日	中部横断自動車道工事現場 静岡市清水区地内	業界8人、一般37人
	「道の日」道路美化活動への参加（島田建設業協会）	8月	管内道路（焼津市・藤枝市・島田市・牧之原市・吉田町・川根本町）	業界54社
	親子現場見学会（島田建設業協会）	7月31日	静岡市駿河区丸子地内	業界9人、一般40人
	親子現場見学会（浜松建設業協会）	10月17日	浜松市南区 防潮堤の工事現場	業界27人、一般69人
	道路河川等の除草・清掃（浜松建設業協会）	7月6日～8月27日	浜松市内道路・河川・細江浜北線、権現谷川、馬込川、安間川、中ノ島（弁天島）	業界延べ434人
愛知	ラジオ放送を媒体とした広報活動	1月～12月（毎週土曜日）	名古屋市中区新栄 C B Cラジオ局内	業界93人、一般19人、自治体等6人
	災害冊子『備える!!これだけは知っておきたい「いのち」の守り方』の改訂版作成配布	5月	高等学校・市民参加のイベント開催時に会場で参加者に配布	配布実績5,000部
	ゆるキャラを印刷したクリアファイルを制作	10月		
	愛知県立刈谷東高校「土のうづくり」授業	1月22日	愛知県立刈谷東高校	業界30人、生徒170人、自治体2人（愛知県）
	愛知県立熱田高校「土のうづくり」授業	11月5日	愛知県立熱田高校	業界38人、生徒320人、自治体2人（愛知県）、生徒総数360人
	愛知県立加茂丘高校「土のうづくり」授業	12月14日	愛知県立加茂丘高校	業界35人、生徒300人、自治体2人（愛知県）
	ライフガード TEC2015 に出展	5月20日～21日	名古屋市港区 ポートメッセ名古屋	一般110人、参加総数21,000人
	高校生出前授業	1月～12月	一宮工業高校、半田工業高校	業界3人、参加総数276人
三重	河川愛護月間に伴う員弁川河川清掃（桑員支部）	7月24日	桑名市からいなべ市藤原町までの員弁川堤防・河川敷	業界69人
	愛宕川・神道川一斉清掃デー（松阪支部）	9月6日	松阪市内	業界10人
	氏郷まつり（建設重機体験）（松阪支部）	11月3日	松阪市内	業界7人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
三重	道路美化ボランティア活動 (伊賀支部)	9月15日	伊賀市、 名張市管内一円	業界44社51人
	平成27年度ボランティア活動 (四日市支部)	9月15日	四日市市羽津・大矢 知・中村・広永町・三 重郡川越町・菰野町	業界84人、 自治体19人
	白塚海岸清掃ボランティア (津支部)	7月18日	津市白塚地区海岸	会員20社53人、 一般60人、 自治体70人
	ふれあいの道事業(鈴鹿支部)	6月5日、 9月4日、 11月6日	鈴鹿環状線(中央道路) 1.2km	業界29人
	土のう作成と保管場所一斉点 検作業(鈴鹿支部)	6月23日	鈴鹿市防災センター	業界70人、 自治体50人
	ふれあいの道清掃奉仕作業 (亀山支部)	7月30日、 9月30日、 12月15日	亀山支内	業界33人
	第1回道路清掃美化ボランテ ィア活動 第2回道路清掃美化ボランテ ィア活動(一志支部)	7月9日 10月6日	第1回: 県道松阪青山 線 津市美杉町八手俣 地区 第2回: 国道165号及 び県道久居美杉線 津 市久居北口町~津市久 居小戸木 地区	業界35人
	道路清掃美化ボランティア活 動(1回目)(志摩支部)	10月9日	県道 鳥羽阿児線(パ ールロード)	業界24人
	道路清掃美化ボランティア活 動(2回目)(志摩支部)	平成28年 2月14日	志摩市内一円	業界24人、 参加総数1,000 人
	五十鈴川河川清掃奉仕活動 (伊勢支部)	平成26年 12月5日	伊勢市宇治地区 五十 鈴川河川敷駐車場一帯	会員63社72人、 一般17人、 自治体61人
	勢田川七夕大そうじ(伊勢支 部)	7月12日	伊勢市内の勢田川沿岸	会員企業8社、 参加総数1,900 人
	おわせ港まつり開催における 尾鷲港岸壁清掃奉仕(尾鷲支 部)	7月28日	尾鷲港岸壁付近一帯	業界13社29人、 参加総数130人
	呼崎海岸清掃作業(尾鷲支部)	7月2日	北牟婁郡 紀伊長島呼 崎海岸清掃作業(赤羽 川~呼崎方面)	業界14社24人
	県道清掃奉仕(尾鷲支部)	7月10日	北牟婁郡海山区内	業界25人
きほく七夕物語(尾鷲支部)	7月4日・ 5日	海山区便の山 銚子川 付近	4日: 業界9人、 5日: 業界3人	
富山	「建設産業 感謝の集い」での ミニゲームコーナー出店、重 機試乗会の開催(入善支部)	6月7日	黒部市	青年部25人、 一般150人
	魚津市鴨川護岸の清掃(魚津 支部)	7月26日	魚津市	青年部18人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
富山	大岩川親水公園の草刈り、清掃、稚魚放流等（立山支部）	7月28日	上市町	青年部20人、 児童・保護者45人
	①おわら風の盆臨時駐車場（八尾スポーツアリーナ裏河川敷）の草刈り、安全柵の設置等、②八尾町民広場の安全柵設置（富山支部）	8月19日	富山市	青年部40人、 一般34人
	高岡古城公園の清掃活動（高岡支部）	7月23日	高岡市	青年部50人、 一般150人
	利賀村上百瀬林道の補修と草刈り（砺波支部）	7月28日	南砺市	青年部22人
	松田江浜（氷見海浜植物園一帯）海岸の清掃（氷見支部）	8月4日	氷見市	青年部25人
	三井アウトレットパーク北陸小矢部周辺道路の清掃（小矢部支部）	7月9日	小矢部市	青年部23人、 協会14人、 自治体43人
	石川	いしかわのこどもみらいキャンペーン「はだしの王国」に出展（石川県土木部と共催）	10月12日	金沢市
「金沢マラソン2015」ボランティア活動（金沢建設業協会）		11月15日	金沢市内一円	業界120人、 一般約5,900人、 自治体約800人
保育園児とのふれあい活動（加賀建設業協会）		5月12日	加賀市 文化会館駐車場、 開陽保育園	業界30人、 園児113人、 保育士9人
夏休み親子ふれあい木工教室（加賀建設業協会）		8月22日	小松市那谷町 かが森林組合那谷工場	業界15人、 児童23人、 保護者23人
標高差2702mのクリーン大作戦（白山・石川建設業協会）		①7月10日②8月6日③8月3日～4日	①小舞子海岸 ②管内道路21路線100km ③白山（2702m）	3回合計： 業界573人、 一般5人、 自治体10人
建設機械試乗会（羽咋郡市建設業協会）		9月30日、 10月15日、 11月12日	宝達志水町、 志賀町、 羽咋市内	参加人数169人
道路クリーン作戦（河北都市土建協同組合）		8月6日	かほく市、津幡町、内灘町の県道等9路線 7.3km	業界26人、 自治体46人
道路クリーン作戦（七尾鹿島建設業協会）		8月10日	七尾市管内の市道、 中能登町内の町道	業界62人、 参加総数150人
七尾城山クリーン大作戦（七尾鹿島建設業協会）		9月11日	七尾市城山展望台頂上 付近市道他	業界30人、 自治体10人
献血活動（珠洲建設業協会）		7月30日	一般社団法人珠洲建設業協会	業界70人、 一般30人
けんせつフェア じゅうkids（珠洲建設業協会）		8月2日	一般社団法人珠洲建設業協会	業界50人、 一般740人、 自治体10人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
石川	献血奉仕活動（小松能美建設業協会）	11月26日	小松能美建設業協会	業界 60 人
	中学校キャリア教育（小松能美建設業協会）	2月、7月、10月、11月	小松市内各中学校（南部中学校等 4 校）	
	梯川ゴミ拾い（小松能美建設業協会）	9月12日	小松市梯川沿岸	業界 100 人、一般 650 人、自治体 50 人
	道の日 道路クリーン作戦（小松能美建設業協会）	8月7日	国道 305 号、金沢美川小松線他	業界 50 人、自治体 50 人
	はたらく くるまがやってくる（建設機械等の展示）（小松能美建設業協会）	5月2日	小松市芦城公園及び周辺の道路	業界 10 人
	木場潟クリーン作戦（小松能美建設業協会）	4月18日	小松市木場潟	参加総数 1,600 人
	こまつ水辺クリーンデー（小松能美建設業協会）	3月22日	小松市木場潟、前川、梯川、八丁川、鍋谷川	参加総数 3,000 人
福井	県道鯖江・美山線 足羽川左岸清掃活動 鷹巣海水浴場清掃活動 九頭竜川河川敷清掃活動（森田花火大会会場） 足羽川河川敷清掃活動（フェニックス花火大会会場） 九頭竜川河川敷清掃活動（永平寺大燈籠ながし会場）（福井地区建設業会）	7月～8月	足羽川河川敷 九頭竜川河川敷 鷹巣海水浴場	参加総数 127 社 313 人
	道守活動（坂井郡建設業協会）	9月18日	坂井地区旧 6 町の県道沿い	業界約 100 人、自治体約 20 人
	越前夏まつり 2015（丹南建設開発機構越前支部）	7月20日	越前町道口 越前漁港 広場	業界 30 人、一般 50,000 人、自治体 170 人
	福井県のクリーンアップふくい大作戦（丹南建設開発機構鯖江支部）	9月11日	旧国道 8 号のうち鯖江市の区域（約 6 km）	業界 37 人
	道路・河川等清掃奉仕活動（若狭地区建設業会）	11月18日	福井県大飯郡おおい町本郷～石山 佐分利川 周辺 約 5 km	業界 60 人
滋賀	交通遺児及びその家族に対し寄付	平成 28 年 10月22日	滋賀県庁	業界 91 人
	道路清掃活動	3月27日	滋賀県建設会館から近江大橋までと浜大津まで（県道 18 号の歩道 3km）	業界 30 人
	滋賀けんせつみらいフェスタ	11月8日	大津港業務用地	参加総数 1,200 人
	滋賀県危機管理センターへの寄贈	12月2日	滋賀県庁危機管理センター	業界 2 人
	清掃活動（大津支部）	8月29日	大津湖岸なぎさ公園サンシャインビーチ	参加人数 35 名

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
滋賀	平成27年度 第1回大津土木事務所との大規模地震発生時の初動訓練（大津支部）	10月28日	大津土木事務所・協会 大津支部	支部8人
	大津市総合防災訓練（大津支部）	9月20日	大津市瀬田北小学校	業界400人、 支部8名
	大津市土砂災害対応型総合防災訓練（大津支部）	10月25日、11月7日	①大津市大谷団地、 ②大津市若葉台	支部10人、 参加人数①200名 ②350名
	（大津市）琵琶湖を美しくする運動一斉清掃（大津支部）	7月5日	大津市内全域（琵琶湖、湖岸、河川、道路、公園等の公共的な場所）	参加総数 68,553人
	道路上ゴミ拾い活動（甲賀支部）	7月3日	湖南市役所周辺	業界16人
	小中学校のグラウンド整備（甲賀支部）	8月21日 11月16日	水口小学校、 信楽小学校	業界41人
	平成27年度街美化活動（甲賀支部）	9月14日	水口こどもの森内除草作業	業界49人
	「災害予防合同訓練」を「水防」をテーマに実施（湖南支部）	8月24日	滋賀県南部土木事務所、 （一社）滋賀県建設業協会湖南支部	業界22人
	滋賀県湖南広域消防局と合同による消防活動支援に係る合同訓練（湖南支部）	10月27日	たち建設(株)丸塚工場	業界29人、 自治体20人
	滋賀県南部土木事務所と合同による「大規模地震発生時における初動活動訓練」（湖南支部）	11月12日	滋賀県南部合同庁舎	業界11人、 自治体12人
	平成27年度「びわ湖の日」環境美化活動（彦根支部）	7月12日	彦根市犬上川両岸	業界40人、 参加総数 2,500人
	平成27年度彦根市防災訓練実施（彦根支部）	8月22日	彦根市立東中学校 彦根市立旭森小学校	業界24人、 参加総数 1,100人
	平成27年度多賀町防災訓練活動実施（彦根支部）	10月24日	町立清涼ファミリーステーション グランド	業界12人、 参加総数 160人
	滋賀県「環境美化の日」長浜市「ごみゼロ大作戦」（長浜支部）	6月2日	長浜市田村町地先～高橋町地先	業界88人
	米原市「びわ湖を美しくする運動」（長浜支部）	7月29日	天野川河口左岸	業界64人
	平成27年度滋賀県総合防災訓練（長浜支部）	9月6日	米原駅東口県・市有地	参加総数 18,500人
	長浜市「県下一斉清掃」（長浜支部）	11月25日	びわ湖岸（米原市境界～五井戸川左岸）	業界47人
	第1回CSR活動 びわ湖周道路ゴミ拾い清掃（伊香支部）	8月19日	長浜市西浅町飯の浦（旧国道8号線沿い）	業界20人
	教育施設に係るグラウンド整備事業（高島支部）	8月23日～24日	高島市安曇川町	業界70人、 一般120人、 自治体8人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
京都	親子でまなぶ京都の建設・土木⑩	10月24日	新名神高速道路 京田辺高架橋工事現場	業界10人、一般154人、参加総数200人
	京都縦貫道全通に係るプレイベント（ブース設置）	7月12日	京丹波パーキングエリア	業界10人、一般約4,500人、参加総数5,000人
兵庫	平成27年度全県一斉奉仕作業	6月1日～9月5日	県内各地	業界1,664人
	「女性が活躍できる建設業を目指して」講演及びパネルディスカッション	6月22日	豊岡市立出石文化会館	業界145人、一般220人、自治体等35人
	第9回建設ふれあい祭り	7月25日	建設協会会館及び隣接広場	業界60人・一般300人
	第40回にしのみや市民祭りブース出展	10月24日	西宮市役所周辺	業界20人、一般2,000人
	夢但馬2015 但馬まるごと感動市」ブース展示	11月7～8日	豊岡市・県立但馬ドーム	業界10人、一般340人
	高所作業車から満開のコスモスを見よう	11月7日	尼崎武庫川河川敷「髭の渡しコスモス園」	業界20人・一般3,000人
	「淡路ふれあいフェスティバル」ブース出展	11月14～15日	淡路市淡路ワールドパーク	業界100人・一般700人
	地域安全まちづくり活動の推進	通年	県下各地域	本部・支部会員579社、登録台数1,133台
奈良	親子で見て学ぶ工事現場見学と川遊び in 五条市大塔	7月25日	五条市大塔町	業界20人、一般54人
鳥取	平成27年度 第1回「ボランティアロード砂丘」（東部建設業協会）	5月8日、10月20日	鳥取市南隈交差点付近	5月：業界19人 10月：業界20人
	鳥取河川国道事務所管内ボランティアロード一斉清掃（東部建設業協会）	10月20日	鳥取市南隈交差点付近	業界18人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖にむけた放流活動（中部建設業協会）	2月28日	一級河川天神川流域の河川数力所	業界5人、漁協9人、自治体6人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖にむけた放流活動（中部建設業協会）	3月15日	一級河川天神川流域の河川数力所	業界9人、一般90人、漁協5人、自治体6人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖にむけた放流活動（中部建設業協会）	4月10日	一級河川天神川流域の河川数力所	業界7人、漁協5人、自治体6人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖にむけた放流活動（中部建設業協会）	4月24日	一級河川天神川流域の河川数力所	業界6人、漁協6人、自治体6人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖にむけた放流活動（中部建設業協会）4	6月28日	一級河川天神川流域の河川数力所	業界7人、漁協9人、自治体6人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
鳥取	第1回道路の美化清掃活動 (ボランティアロード・コスモス)(中部建設業協会)	6月28日、 8月4日	琴浦町国道9号「道の 駅ポート赤碕」 北栄町国道9号「道の 駅大栄」	6月：業界41人 8月：業界40人
	「道の日」等関連行事における 道路美化活動(中部建設業 協会)	8月10日	倉吉市内幹線道路の歩 道	業界19、 参加総数250人
	住民参画の清掃活動(中部建 設業協会)	10月18日	一級河川天神川水系玉 川	業界9人、 一般49人、 自治体43人
	地域住民の「魚とのふれあい」 活動(中部建設業協会)	8月9日	天神川竹田橋下付近	業界・漁協11人、 一般100人
	平成27年度ボランティア活動 (八頭建設業協会)	6月9日	八頭郡八頭町船岡 八 東川左岸河川敷	業界38人、 自治体6人
	河川清掃(日野建設業協会)	8月4日	日野管内の日野川流域 (支川含む)	業界200人
島根	第16回ふるさとまるごとクリ ーンアップ作戦	7月22日 他9日	松江：袖師・嫁嶋地下 道、夕日スポット護岸 周辺道路 安来：安来港及び周辺 道路(国道及び県道) 雲南：稗原木次線 仁多：三成運動公園 出雲：県道出雲空港線、 県道出雲空港穴道線 大田：大田市海岸 邑智：国道375号線 浜田：石見海浜公園海 水浴場 益田：益田川河川敷 隠岐：隠岐の島町市街 地周辺	業界180人、 自治体60人
	出雲農林高等学校現場見学会	9月16日	山陰道、 由志園	生徒40人、 教師4人、 協会2人
	松江農林高等学校現場見学会	10月9日	山陰道、 由志園	生徒36人、 教師2人、 協会2人
	出雲工業高等学校現場見学会	10月29日	松江市総合体育館、 平田消防署庁舎建築工 事	生徒35人、 教師2人、 協会2人
	江津工業高等学校現場見学会	10月28日	出雲工業高校、 平田消防署庁舎建築工 事	生徒30人、 教師3人、 協会2人
	松江工業高等学校現場見学会	9月24日	山陰道、 松江市総合体育館	生徒38人、 教師3人、 協会2人
	益田翔陽高等学校現場見学会	11月17日	浜田三隅道路、 第2浜田ダム	生徒11人、 教師1人、 協会2人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
島根	矢上高等学校現場見学会	10月27日	山陰道、 出雲イオンモール	生徒7人、 教師2人、 協会2人
	ふるさとまるごとクリーンアップ作戦（松江地区建設業協会）	10月7日	国道9号両側 袖師～ 宍道湖ボウル・袖師地 下道・旧道間清掃活動	業界45人、 西保証2人、 自治体71人
	国道・町道のカーブミラー清掃（鹿足建設業協会）	11月25日	津和野町内・吉賀町内	業界36人
	「隠岐の島ウルトラマラソン」への協力（隠岐地区建設業協会）	6月16日 ～24日	マラソンコース ①草刈、②仮設トイレ、 ③土のう設置	①協力会社による自主活動、②6社 ③1社
	農林高校生との現場見学会・意見交換会（出雲地区建設業協会）	11月6日	①工事現場見学（出雲市船津町） ②放水路見学（出雲市大津町） ③搭乗体験（出雲市古志町板倉重機ヤード） ④意見交換会（出雲市塩冶善行町 出雲建設会館）	業界19人、 一般23人、 自治体1人
	土木の日記念イベント（出雲地区建設業協会）	11月14日	上塩冶スポーツセンター、 斐伊川放水路	業界20人、 一般200人、 自治体35人
	「海岸愛護月間」における海岸清掃活動（益田建設業協会）	7月22日	益田港海岸	業界35人、 一般40人、 行政86人
	清流高津川一斉清掃活動（益田建設業協会）	10月4日	益田市高津町（高津川飯田河川敷周辺）	業界45人、 一般195人、 自治体10人
	平成27年度 島根県総合防災訓練（益田建設業協会）	11月8日	益田市高津町（高津川河川敷）	業界10人
岡山	社会貢献活動の一環（草取り）	4月23日	倉敷みらい公園内芝生広場	業界73人、 一般1人
山口	河川愛護月間、道の日に合わせて各支部が実施	5月～12月	各支部13ヶ所	業界1,096人
香川	河川清掃（建築部会）	7月4日	香東川河畔公園周辺（高松市鶴市町）	参加人数150人
	道路清掃（建築部会）	8月1日～ 8月20日	部会員(52社)各社の事務所所在地の左右500mの間の道路	参加人数300人
	献血運動（高松支部）	6月4日、 5日	香川県土木建設会館	参加人数100人
	道路清掃（高松支部）	8月11日	国道193号線	参加人数70人
	道路清掃（中讃支部）	6月10日、 8月5日、 11月10日	中讃土木管内の香川県が管理する道路	参加人数300人
	献血運動（中讃支部）	7月29日	中讃建設業協同組合会館	参加人数102人
	献血運動（西讃支部）	6月27日、 10月30日	香川県建設業協会西讃支部会館	参加人数80人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
香川	道路清掃（西讃支部）	8月10日	三豊市内の県道・市道（4路線）	参加人数 80人
	イベント支援（西讃支部）	4月4～5日	謔之丞まつり	参加人数 15人
	イベント支援（西讃支部）	8月2日	香川用水記念公園納涼祭	参加人数 15人
	海岸清掃（長尾支部）	6月18日	東かがわ市の3海岸、さぬき市の2海岸	参加人数 63人
	献血運動（長尾支部）	6月26日、7月30日、8月4日	引田公民館、白鳥保健センター、大内庁舎、さぬき市役所、三木町福祉センター	参加人数 50人
	交通安全街頭キャンペーン（長尾支部）	7月7日	三木町、さぬき市、東かがわ市	参加人数 18人
	熱中症予防対策パトロール（長尾支部）	7月27日～30日		参加人数 7人
	道路清掃（長尾支部）	8月10日	主要地方道高松長尾大内線（旧バイパス）三木～大内（約30km）	参加人数 60人
	交通安全街頭キャンペーン（長尾支部）	9月30日	三木町、さぬき市、東かがわ市	参加人数 19人
	道路清掃・危険箇所点検（小豆支部）	8月10日	小豆支部会員各社の割当パトロール区域	参加総数 120人
	献血運動（小豆支部）		地域で実施した献血に会員各社従業員が参加	参加人数 30人
徳島	世界で戦うために体幹・メンタルトレーニング	8月12日	徳島県立鳴門渦潮高等学校	一般 44人
	四国遍路みち清掃活動	9月18日	徳島県内札所23ヶ寺及び隣県札所への遍路みち	業界 531人
	山村武彦氏特別講演会「これからの防災・危機管理～個人の備えと組織の対応～」	11月25日	徳島県建設センター大会議室	業界 33人、一般 97人、自治体 30人
	木場克己氏、大儀見浩介氏特別講演会『やる気を高めるメンタル・体幹トレーニング』	12月19日	徳島県建設センター大会議室	業界 12人、一般 245人、自治体 10人
高知	防犯パトロール	（毎月）	高知市中心街	業界 60人、一般 30人
	県民一斉清掃活動	2月1日	高知市	業界 63人、参加総数多数
	こうち防災フェスタ 2015	11月29日	高知市中央公園	業界 120人、一般 40人、自治体 30人、参加総数多数
	高知県総合防災訓練	6月7日		業界 20人、参加総数多数
	88クリーンウォーク	8月7日	県下全域	業界 853人、参加総数多数
	高知農業高校インターンシップ	12月17日～18日	南国市、高知市周辺	生徒 15人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
高知	高知工業高校インターンシップ	8月26日 ～28日	高知市近郊、いの町	生徒4人
	安芸桜ヶ丘高校インターンシップ	11月25日 ～26日	安芸市近郊	生徒11人
	宿毛工業高校インターンシップ	11月16日 ～17日	幡多地区	生徒20人
	宿毛工業高校現場見学会	平成26年 12月18日	四国地方整備局中村河川国道事務所関係工事現場（高知県幡多地区）	生徒30人
	安芸桜ヶ丘高校現場見学会	平成26年 12月16日	四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所及び高知県関係工事現場（高知市及び黒潮町）	生徒12人
	高知工業高校現場見学会	11月19日	四国地方整備局中村河川国道事務所及び高知河川国道事務所関係工事現場（高知市近郊）	生徒40人
	高知高等専門高校現場見学会	平成26年 12月9日	四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所及び高知県関係工事現場（高知市及び黒潮町）	生徒42人
	88クリーンウォーク（室戸支部）	8月7日	会社または自宅	業界13人、一般多数、自治体多数
	「土木の日」清掃ボランティア（安芸支部）	11月18日	安芸市土居、安芸郡安田町	業界35人
	88クリーンウィーク（安芸支部）	8月7日	会社または自宅	業界8人、一般多数、自治体多数
	県民一斉清掃活動（高吾北支部）	2月1日	高吾北支部管轄地域	業界34人、参加総数多数
	88クリーンウォーク（高吾北支部）	8月7日	会社または自宅	業界100人、参加総数多数
	「土木の日」道路清掃（高吾北支部）	11月18日	佐川町、越知町、仁淀川町	業界78人、自治体33人
	四万十川一斉清掃（中村支部）	4月4日	中村地域（10ヶ所）、西土佐地域（3ヶ所）	参加総数多数
	平成26年度 中村合同庁舎拠点美化活動（中村支部）	2月1日	四万十市古津賀周辺	業界37社37人、参加総数103人
	しまんと市民祭（中村支部）	7月25日	四万十市内中心部を巡回パトロール	業界20人
	一條大祭（中村支部）	11月22日	四万十市内中心部を巡回パトロール	
	88クリーンウォーク（中村支部）	8月7日	各社事務所及び工事現場周辺	業界22社、参加総数232人
	四万十川花紀行「入田ヤナギ林菜の花まつり」開催にむけた一斉清掃（中村支部）	12月18日	四万十川河川敷右岸	参加人数多数
	須崎まつり（高陵支部）	8月1日	須崎市富士ヶ浜	参加総数300人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
高知	土木の日 清掃活動(高陵支部)	11月18日	須崎市、中土佐町、津野町、梶原町	業界58人、自治体36人
	88クリーンウォーク(高陵支部)	8月7日	須崎市、中土佐町、津野町、梶原町	業界120人
	県民一斉美化活動(高陵支部)	2月1日	須崎市富士ヶ浜	業界5人
	土木の日 清掃活動(高幡支部)	11月18日	旧窪川管内	業界70人、一般2人、自治体24人
	88クリーンウォーク(高幡支部)	8月7日	会社または自宅	業界52人、参加総数多数
	県民一斉美化清掃活動月間の道路清掃活動(南国支部)	2月1日	南国支部管轄地域	業界14人、参加総数多数
	88クリーンウィーク(南国支部)	8月7日	会社または自宅	業界35人、参加総数多数
	県民一斉美化活動(高知支部)	2月1日	市内各所	業界59人
	防犯パトロール(高知支部)	5・7・11月を除く毎月	市内各所	業界112人、一般2人、自治体14人
	「土木の日」道路清掃(高知支部)	11月21日	市内各所	業界76人
	88クリーンウィーク(高知支部)	8月7日	市内各所	業界173人
	浦戸湾・七河川一斉清掃(高知支部)	7月12日	市内各所	業界85人
	土佐清水市クリーン作戦(土佐清水支部)	9月15日	土佐清水市一円	業界30人、参加総数385人
	88クリーンウィーク(土佐清水支部)	8月7日	会社または自宅	業界30人、参加総数多数
	ヤイト川納涼祭防犯パトロール(宿毛支部)	7月25日	花火大会会場と周辺	業界18人
	宿毛市主催のクリーンデーに参加(宿毛支部)	11月8日	市内各地区	業界25人
	88クリーンウィーク(宿毛支部)	8月7日	会社または自宅	業界66人、参加総数多数
	宿毛まつり花火大会防犯パトロール(宿毛支部)	10月11日	花火会場と周辺	業界20人
	県民一斉清掃活動(伊野支部)	2月2日～16日	伊野支部管轄地域	業界21人、参加総数多数
	「土木の日」道路清掃(伊野支部)	11月18日	吾北・本川、伊野、日高、土佐の県道8路線、国道4路線	業界62人、自治体40人
「道路のごみ拾い」ボランティア活動(伊野支部)	4月～11月(5回)	いの町内、土佐市、日高村の県道、国道(毎回4路線)	業界37人	
「児童見守り」ボランティア(伊野支部)	4月～12月	会員会社近隣の小学校前等	業界8社8人、参加総数88人	
年末防犯パトロール(伊野支部)	12月22日	吾北・本川・伊野地区	業界20人	
88クリーンウィーク(伊野支部)	8月7日	会社または自宅	業界21人、参加総数多数	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
福岡	献血活動	10月26日 ～12月31日	ゆめタウン久留米、ゆめタウン博多、県内5か所の献血ルーム	業界 421 人、 一般 166 人
	勤マルの日の活動（清掃活動）	11月7日	福岡市中央区天神地区一帯	業界 183 人、 一般 174 人
佐賀	幼稚園及び保育園の「砂場クリーン作戦」		9ヶ所	業界 86 人、 一般 194 人
	芝生の広場造り（建設業協会佐賀）	5月30日	三瀬保育園	業界 52 人、 一般 22 人
	献血の協力（建設業協会佐賀）	9月28日	建設業協会佐賀	業界 85 人、 一般 6 人
	バザーの協力（建設業協会佐賀）	11月7日	佐賀駅構内	業界 6 社、 一般 6 人
	佐賀市市民防災用土のう製作作業（建設業協会佐賀）	7月11日	佐賀市役所南駐車場	業界 65 人
	「道路ふれあい月間」の道路一斉清掃（建設業協会佐賀）	8月7日	各道路管理者が管理する区間	業界 80 人、 一般 6 人
	森林公園ふれあいフェスタ（建設業協会佐賀）	11月29日	佐賀県立森林公園	
	カーブミラー磨き及びメンテナンス（神埼建設業協会）	5月19日、 9月29日	①神崎市千代田町内 ②神埼町内	業界 35 人
	カーブミラー清掃活動（鳥栖建設業協会）	6月6日	鳥栖市内	業界 13 人
	第9回津の里子どもまつり（小城建設業協会）	2月22日	牛津保健福祉センター「アイル」	業界 25 人、 一般 324 人
	砂場クリーン作戦（小城建設業協会）	10月24日	小城市芦刈町芦刈保育園	業界 16 人、 一般 18 人
	こども建設新聞発行（8,000部）（小城建設業協会）	11月18日	小城・多久高校等	
	土木の日記念事業 国見道路一帯のモミジの手入れ（伊万里建設業協会）	11月18日	国見道路（伊万里市二里町、有田町）	業界 28 人、 一般 2 人、 参加総数 31 人
	杵島建設業協会ボランティアの日（杵島建設業協会）	10月14日	武雄市橋町、 県道武雄塩田線	業界 26 人、 自治体 2 人
	献血推進活動（杵島建設業協会）	7月1日	杵島建設会館	業界 100 人、 一般 2 人、 自治体 7 人
	地域貢献活動奉仕作業 海水浴場敷地内の駐車場及び公園の除草作業、ごみ拾い（藤津建設業協会）	7月3日	太良町白浜海水浴場	業界 24 人
	地域貢献活動奉仕作業 砂場抗菌砂入替え（藤津建設業協会）	7月22日、 9月30日	①ルンビニ保育園、 ②下宿保育園	業界 12 人
長崎	2015 住宅フェア（長崎支部）	11月7日 ～8日	おくんち広場	業界 23 人、 一般多数、 自治体数十人
	DOVOC フェア 2015 浜町土木パネル・模型展（長崎支部）	11月14日	浜町ベルナード観光通り	業界 30 人、 一般多数、 自治体数十人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長崎	土木の日「親と子の現場見学会」とイベントの開催（諫早支部）	11月28日	諫早町高城町 本明川河川敷（のんのこ川原）	業界20人、 一般37人、 自治体2人
	「住宅フェア」（佐世保支部）	10月11日	「島瀬公園」	業界100人、 一般3000人、 自治体30人
	「土木の日」親子ふれあいフェスタ（佐世保支部）	11月8日	島瀬公園及び公園前アーケード	業界100人、 一般4,000人
	「大規模災害発生時における支援活動（社会貢献）に基づく被災現場への出動（初動対応）訓練（佐世保支部）	11月20日		業界95人、 自治体20人
	献血活動（北部支部）	6月4日	県北建設会館	業界約50人
	土木の日「土木とのふれあいin県北2015」（北部支部）	11月21日	「田平公園」運動広場（Bコート）	業界150人、 一般500人
	大村市寿古海岸の清掃作業（大村支部）	3月8日、 8月30日	大村市寿古海岸	業界30人、 一般500人、 自治体3団体、 参加総数1000人
	土木工事業をPR（親子現場見学会・重機試乗体験等）（大村支部）	11月28日	諫早市内工事現場、 諫早公園本明川河川敷	業界30人、 一般50人、 自治体1団体
	大村湾緊急作業「体長6Mクジラ死骸処理」（大村支部）	11月25日	大村市寿古海岸	業界5人、 自治体4団体
	県央振興局口蹄疫発生対応初動訓練（大村支部）	7月29日	島原振興局管内	業界5人、 自治体1団体、 参加総数100人
	空き缶回収キャンペーン（大村支部）	6月14日	大村市民会館・コレモ おおむらイベント広場	業界30人、 一般500人、 自治体2団体、 参加総数1000人
	県央地域鳥インフルエンザ警戒連絡会議（大村支部）	1月17日 ～18日	県央振興局	業界12人、 自治体132人
	県央振興局災害支援初動訓練（大村支部）	6月9日	県央振興局管内	業界5団体、 自治体1団体、 参加総数100人
	市民大清掃（大村支部）	8月2日	①大村公園周辺、 ②大上戸川周辺	業界30人、 一般500人、 自治体2団体、 参加総数1000人
	平成27年度（第56回）長崎県総合防災訓練（対馬支部）	5月24日	対馬市峰町志多賀（峰港）	業界40人、 一般660人、 自治体300人
	第18回 土木の日 in 対馬2015（対馬支部）	11月15日	清水ヶ丘グラウンド・ 巖原体育館	業界80人、 一般1600人、 自治体30人
第23回土木の日建設現場バスツアー（五島支部）	11月15日	五島市内	業界20人、 一般80人、 自治体3人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長崎	第24回土木の日イベント(五島支部)	11月22日	南松浦郡新上五島町	業界25人、 一般600人、 自治体30人
	土木の日 吉岐フェスタ2015 土木に「ドキッ」(吉岐支部)	12月22日	イオン吉岐店横広場及 び芦辺町クオリティラ イフセンターつばさ	業界72人、 自治体28人、 参加総数110人
熊本	清掃、環境保全活動、高校生 現場見学会、家屋補修ボラン ティア、防災訓練	12月1日 ~11月30 日	熊本県内一円	業界約1,600人、 自治体若干名
大分	平成27年度「第31回献血事 業」(大分支部)	8月19日 ~21日	中央・西大分地区、南 大分A・下郡地区、南 大分B地区、東大分・ 鶴崎・坂ノ市地区、大 南地区、佐賀関地区、 湯布院・庄内・挾間地 区	参加総数187人
	平成27年度「第11回無事故・ 無違反コンクール」(大分支 部)	8月1日~ 平成28年 1月31日		参加総数865人
	エコキャップ運動への参加 (大分支部)	2月23日 ~		
	風倒木等で閉鎖された旧登山 道の整備(宇佐支部)	4月8日	宇佐市大字上矢部(鳴 川地区)	業界30人、 一般5人、 自治体4人
	中野川清掃活動(日田支部)	5月13日	日田市本庄町	業界35人
	「道路ふれあい月間」道路清 掃活動(日田支部)	8月5日	国道212号、 国道386号	業界71人、 日田土木20人、 参加総数91人
	「千年あかり」竹切りボラン ティア(日田支部)	10月10日	日田市刀連町の竹林	業界71人
	森林ボランティア「あつま れ!森の応援団」(玖珠支部)	5月22日	由布市庄内町高岡 大 分中部線	業界4社7人、 参加総数72人
	うなぎの稚魚放流(玖珠支部)	7月3日	玖珠川河川敷	業界9人、 一般20人、 小学生50人
	玖珠川河川敷豊後森機関庫の 草刈作業(玖珠支部)	7月5日	玖珠町	業界15人、 自治体45団体、 参加総数600人
	土地改良施設愛護月間活動 (玖珠支部)	7月22日	玖珠町 農免農道伐株	業界6社11人
	「道の日」道路清掃活動(玖 珠支部)	8月20日	玖珠町	業界17社36人、 自治体14人
	出前授業!(玖珠支部)	9月15日	ここのえ緑陽中学校、	業界5社6名、参 加総数2年生70 人
	小規模集落応援隊(玖珠支部)	4月4日、 8月1日、 10月31日	九重町野上、 玖珠町古後下河内	業界9社11人、 一般20人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
大分	大野川稚魚放流のつどい（大野支部）	4月14日	大野川支流の緒方川（辻河原公園）	業界18人、 児童30人、 自治体2人、 大野川漁協9人
	チャリティーゴルフコンペ（大野支部）	11月28日	三重カントリークラブ	業界52人
	小規模集落応援隊（大野支部）	6月27日、 7月5日	朝地町、田夫時地区、 大野町、沢田地区	業界17人
	道路愛護デー（道の日）（大野支部）	8月4日	国道326号線 豊後大野土木事務所～松谷トンネル間（2.5km）	業界22人
	大野川流域クリーンアップキャンペーンイン三重川（大野支部）	11月6日	市役所付近の三重川沿い約1km	業界7人
	道路清掃活動（臼杵支部）	8月6日	臼杵市内（臼杵坂ノ市線）	参加総数150人
	河川環境保護（佐伯支部）	4月～9月	佐伯市宇目宗太郎地区、重岡地区、小野市地区、中岳地区、西山地区、御泊地区、藤河内地区	参加総数15人
	第17回U-18サッカー選手権「マリンカップいさき2015」（佐伯支部）	3月7日～ 8日	左伯市総合運動公園陸上競技場他	参加総数180人
	小規模集落応援隊活動（国東支部）	6月28日～ 10月3日	国東市内5地区・8日	業界63人、 参加総数150人
	不法投棄撤去作業（ボランティア活動）（国東支部）	7月1日	国東市安岐町馬場	業界10人
	不法投棄ゴミ撤去（国東支部）	平成26年 6月24日	国東市武蔵町平野	業界20人、 自治体5人
	河川愛護月間における河川清掃活動（国東支部）	7月14日	国東町安国寺：国深川右岸	業界25人、 参加総数80人
	「全国建設青年の日」に伴う献血（国東支部）	7月28日	国東総合庁舎	業界90人
	「道路ふれあい月間」における道の日清掃活動（国東支部）	8月6日	大分空港周辺：国道213号（約4.2km）	業界20人、 参加総数50人
	認知症早期発見反射シートの寄贈式（国東支部）	9月3日	国東市役所応接室	業界2人、 参加総数6人
	「秋の交通安全運動」に伴う街頭啓発活動（国東支部）	9月25日	国東市武蔵町古市（よつかどくん交差点）	業界10人
	河川愛護美化啓発活動（豊後高田支部）	7月28日	桂川河川敷	業界25人
	河川環境保全事業「稚魚放流の集い」（竹田支部）	4月24日	竹田市飛田川、 稲葉川	業界15人、 一般40人、 自治体5人
	第30回入田名水祭り（竹田支部）	7月19日	竹田市入田、 中島公園周辺	
	稲葉川清掃、草刈作業（竹田支部）	7月9日	竹田駅周辺、 稲葉川河川敷	業界18人、 参加総数100人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
大分	小規模集落応援隊（竹田支部）	9月27日	竹田市宮城、刈小野地区	業界11人、一般9人
	「竹楽」に関連する作業協力（竹田支部）	2月～11月まで計6日	竹田市街地	業界延べ30人
	献血活動（竹田支部）	2月18日、10月8日	竹田建設会館	参加総数83人
	うなぎの放流（中津支部）	5月25日	柿坂河川敷	業界3人、一般15人
	愛の献血月間（中津支部）	6月20日	「道の駅なかつ」駐車場	業界6人、参加総数56人
	いずみの園フェスタ（中津支部）	10月24日	「いずみの園」敷地内	
	「寺町 とうろう祭り」コンテスト（中津支部）	8月9日	中津福沢諭吉旧居	業界6人、一般43人、自治体20人
	冬季広報活動 暴力追放のパンフレット配り（中津支部）	12月4日	中津市内飲食業店舗	業界5人、一般40人、自治体5人
	年末工事安全パトロール（中津支部）	12月9日	中津市、三光、本耶馬、耶馬溪、山国	業界16人、自治体13人
	道路ふれあい月間（久津見支部）	8月6日	津久見市の国・県・市道	業界20人、自治体30人
	河川愛護月間（久津見支部）	7月23日	彦ノ内川「図書館前親水公園」周辺	業界18人、自治体40人
	「ふるさと振興祭」イベント用のコンテナ設置（久津見支部）	10月2日	つくみん公園	業界20人
	「ふるさと振興祭」前の草刈・清掃（久津見支部）	10月19日	つくみん公園	業界13人
	「納涼花火大会」前の草刈・清掃（久津見支部）	7月10日	つくみん公園	業界13人
	県道沿い除草作業（杵築日出支部）	8月7日	杵築市山香町大字野原	業界14人
	歩道の除草・街路樹の枝切・立木伐採（杵築日出支部）	11月10日	速見群日出町	参加総数40人
広域農道沿道の枝切、草刈（杵築日出支部）	11月20日	杵築市大字大内	業界40人	
宮崎	平成27年度土木の日 平成27年度奉仕活動	6月1日～11月30日	県内11地域の小学校	業界200人、一般560人、自治体50人
鹿児島	砂防ダムのジオラマによる出前講座	3月～11月（14回）	各種イベント会場、小学校、高校、自治会	一般1,376人
	キッズ未来フェスタ	8月8日～9日	鹿児島イオンモール	業界20人、一般680人
	親父の日（お父さんの仕事現場見学会）	8月5日	出水阿久根道路工区など	業界20人、一般20人、自治体20人
	桜島火山爆発総合防災訓練	1月9日	桜島溶岩グラウンド他	141団体 4,500人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
沖縄	献血キャンペーン	11月1日 ～2日	那覇市新都心、うるま市	参加総数 190人
	のあちゃんを救う会へ支援金贈呈	10月27日、12月25日	のあちゃんを「救う会」事務所	
	未来の産業人材育成事業	5月29日、7月2日、10月30日	高嶺中学校、浦西中学校、古蔵中学校	業界5人、一般120人
	高校生現場見学会	7月、9月(全8回)	県内5校7科	業界6人、一般755人、自治体5人
	会員企業の現場で高校生の実習	9月～12月(11回)	那覇糸満線電線地中化工事現場	一般7人
	河川・海岸愛護月間に伴うボランティア清掃(那覇支部)	7月29日	報得川(西崎南橋付近)	業界86人、一般72人
	道路クリーン作戦(南部支部)	8月21日	県道77号線	
	道路ふれあい月間「西原まつり」への運営費寄付(浦添・西原支部)	10月19日	西原町役場	業界4人、自治体2人
	道路ふれあい月間(浦添・西原支部)	8月21日	県道85号線アワセベイストリート	業界46人、参加総数402人
	道路ふれあい月間(中部支部)	8月21日	県道85号線アワセベイストリート	業界46人、参加総数402人
	河川愛護月間(中部支部)	8月10日	石川川	業界45人
	平成27年度県総合防災訓練(中部支部)	9月5日	北中城村熱田漁港	業界370人
	中部トリムマラソン大会(中部支部)	11月6日	沖縄県総合運動公園周辺	業界43人
	河川、海岸愛護月間ボランティア清掃(北部支部)	7月31日	宇茂佐海岸	業界200人、自治体50人
	道路ふれあい月間に伴うボランティア清掃(北部支部)	8月21日	安和コミュニティーセンター前～山入端地区会館	業界60人、一般12人
	道路クリーン作戦(宮古支部)	8月19日	国道390号線道路	業界115人、一般65人、自治体15人
	宮古島市美化清掃の日(宮古支部)	5月24日、10月25日	宮古島市伊良部地区	業界76人、参加総数400人
	道路ふれあい月間(宮古支部)	8月21日	市道B-61号線、市道添道17号	業界90人、自治体30人
	都市公園等愛護活動(宮古支部)	10月16日	宮古島市カママ嶺公園	業界48人
	高校生対象に建設車両運転特別講習会(八重山支部)	8月19日～20日	県立八重山農林高等学校	一般31人
イリオモテヤマネコ発見50年記念絵画コンクール(八重山支部)	8月16日	第8回ばいぬ島まつり会場(竹富町大原)離島振興総合センター	業界2人、一般500人、自治体100人	

※本会が実施したアンケート調査の回答をもとに取りまとめています。



建設業の社会貢献活動を推進する協会ネットワーク

- | | |
|------------------|------------------|
| 一般社団法人 全国建設業協会 | 一般社団法人 福井県建設業協会 |
| 一般社団法人 北海道建設業協会 | 一般社団法人 滋賀県建設業協会 |
| 一般社団法人 青森県建設業協会 | 一般社団法人 京都府建設業協会 |
| 一般社団法人 岩手県建設業協会 | 一般社団法人 大阪建設業協会 |
| 一般社団法人 宮城県建設業協会 | 一般社団法人 兵庫県建設業協会 |
| 一般社団法人 秋田県建設業協会 | 一般社団法人 奈良県建設業協会 |
| 一般社団法人 山形県建設業協会 | 一般社団法人 和歌山県建設業協会 |
| 一般社団法人 福島県建設業協会 | 一般社団法人 鳥取県建設業協会 |
| 一般社団法人 茨城県建設業協会 | 一般社団法人 島根県建設業協会 |
| 一般社団法人 栃木県建設業協会 | 一般社団法人 岡山県建設業協会 |
| 一般社団法人 群馬県建設業協会 | 一般社団法人 広島県建設工業協会 |
| 一般社団法人 埼玉県建設業協会 | 一般社団法人 山口県建設業協会 |
| 一般社団法人 千葉県建設業協会 | 一般社団法人 香川県建設業協会 |
| 一般社団法人 東京都建設業協会 | 一般社団法人 徳島県建設業協会 |
| 一般社団法人 神奈川県建設業協会 | 一般社団法人 愛媛県建設業協会 |
| 一般社団法人 山梨県建設業協会 | 一般社団法人 高知県建設業協会 |
| 一般社団法人 新潟県建設業協会 | 一般社団法人 福岡県建設業協会 |
| 一般社団法人 長野県建設業協会 | 一般社団法人 佐賀県建設業協会 |
| 一般社団法人 岐阜県建設業協会 | 一般社団法人 長崎県建設業協会 |
| 一般社団法人 静岡県建設業協会 | 一般社団法人 熊本県建設業協会 |
| 一般社団法人 愛知県建設業協会 | 一般社団法人 大分県建設業協会 |
| 一般社団法人 三重県建設業協会 | 一般社団法人 宮崎県建設業協会 |
| 一般社団法人 富山県建設業協会 | 一般社団法人 鹿児島県建設業協会 |
| 一般社団法人 石川県建設業協会 | 一般社団法人 沖縄県建設業協会 |



2015年6月制作
無断使用・転載を禁止します。

「建設」ってどんなしごとなの?

「建設」は、みんなの暮らしに役に立つものを作ります。
みんなの周りにも、「建設」の現場ではたくさん人たちが
作ったものがたくさんあるよ。



たとえば 学校

みんなが通っている学校の校舎や体育館を作っています。みんなが安心して使えるように、丈夫に作ってあるよ。



たとえば 公園

みんながあそぶ公園を作るのも「建設」のしごと。大きな公園で、みんなが楽しくあそんでね。



たとえば 道路

お父さんが運転する車でレッツゴー! 道路があれば、遠くまであそびに行くことができるね。



たとえば 橋・トンネル

大きな川や深い谷でも、橋をかければ通れるよ。大きな山は、トンネルをほって進みます。



そして みんながくらす家

みんなの家やマンションを作るのも「建設」のしごと。暮らしに便利な工夫がまっているよ。



地震や大雨などに立ち向かいます

地震や大雨などを「自然災害」と言います。

みんなの安全と安心をまもるため、「建設」ではたらく人たちは、力を合わせて「自然災害」に立ち向かいます。

たとえば地震

2011年におこった「東日本大震災」は知っているかな？とても大きな地震で、みんなの暮らしがメチャクチャになりました。

「建設」の人たちが、まず道路をなおして、その道路を通して、自衛隊や警察・消防の人たちが、こまっている人々を助けに行ったんだ。



たとえば大雨

川があふれて、まちが水びたしになったらタイヘン。「建設」の人たちは、危ないところをパトロールしたり、土のう（土の入った袋）をつんで、川があふれるのをふせいだりします。



① 地震や大雨が来る前にも…

●大きな地震でもこわれないように、建物を強くしています。



●大雨で山がくずれても、まちまで土が流れてくるのをふせぎます。



建設機械ってカッコいい!

「建設」の現場ではたらく人たちは、大きな機械を、自分のからだのようにつかって、おしごとをします。どの機械も力もち、カッコいいね。



「建設」ではたらくおにいさん、おねえさんたち

「建設」ではたらくのは、おじさんばかりではありません。おにいさん、おねえさんたちもがんばっているよ。「建設」ではたらくために勉強している人もたくさんいるんだ。



みんなが安全・安心で暮らせるように 私たち建設業協会は頑張っています。

お父さん、お母さん方へ

～全国建設業協会と都道府県建設業協会からのメッセージ～

日本は、豊かな自然に恵まれた、世界中でも最も美しい四季をもつ国である半面、地震や火山活動、台風・豪雨・豪雪等の被害が頻発する「災害列島」でもあります。

我が国において、安全・安心な暮らしを守るためには、防災・減災対策を着実に推進するために、計画的な社会資本整備を進めることが何より重要です。

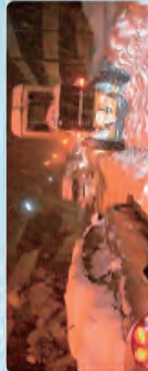
私たち一般社団法人全国建設業協会と各都道府県建設業協会や会員企業は、日頃からの防災活動や災害時における緊急復旧活動、様々な社会貢献活動等を選び、皆様の生活を守り、まちをささえる活動に取り組んでいます。

私たちは、これからも、豊かで住みよい生活を実現するため、安全・安心な国土づくりに貢献していきます。



建設業の社会貢献活動

●除雪活動



●鳥インフルエンザ・口蹄疫等への対応



●環境美化活動



一般社団法人 全国建設業協会

東京都中央区八丁堀2-5-1

☎Tel: 03-3551-9396 ✉E-mail: koho@zenken-net.or.jp

全国ホームページ

<http://www.zenken-net.or.jp/>

平成27年度
建設業社会貢献活動事例集
—生活を守り まちをささえる建設業—

平成28年3月

発行 一般社団法人 **全国建設業協会**
東京都中央区八丁堀2丁目5番地1号
☎ 03(3551)9396(代表)
<http://www.zenken-net.or.jp/>

